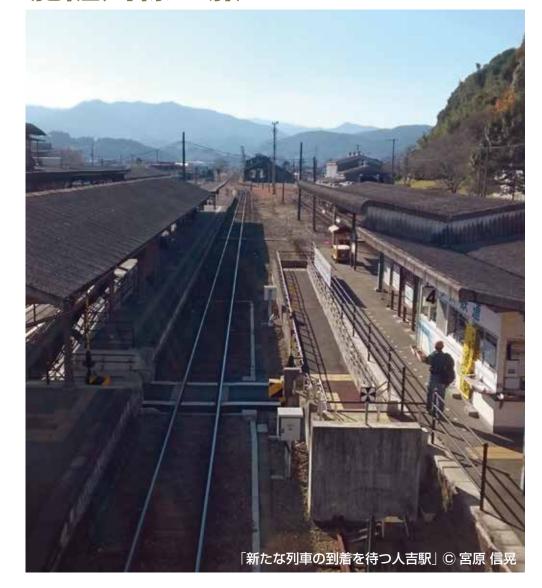


流域の人々と歩む月刊誌

くまがわ春秋



肥薩川線の旅



雑誌 81779-01-7



4910817790178 00500

一 1 月 (第 10 号) 目次 一

くまが

わの

神さん仏さん®

くまがわすじの考古地誌⑤

今月の詩「ちっぽけな勇気」

記憶の落ち穂⑩

金賞句の縁

28 26

通勤電車 球磨川の瀬

久馬

凌

25

24

戦後の球磨郡で①

片岡和紘

53

小山勝清 生誕一二〇年特集⑧

上田精一/

49

郡築干拓の農業⑨

磯田

毅

60

くまがわ狂句 人吉の新市庁舎

村上鬼拳

61

松本晉

62

不知火海の自然・

生活 ⑤

つる詳子

56

建築みてある記

森山

45

ゴゼン岩 定吉が行く

20 (10)

鳥飼

博

16

カラーページ

医食同源⑥

薬味解毒法

浦川春加 鶴上寛治

42 38

犬童球渓っ

てどんな人?

7つ段8

笑顔が

いち番

上杉芳野 木﨑康弘 宮原信晃

36

字遊空間

平岡優平

66

歯がため

|村雄||/69

外来語から学ぶ英単語⑩

藤原

宏

65

32 29

柳人があじ

わう漱石俳句⑩

わさき楊子

44

ブラボ

ボブ・ディラン ②小崎眼鏡橋

中川和代

72

70

石橋を訪ねる

東京オリンピック⑨

苅田吉富/74

いもご短歌会/75

特急 駅も が か わ 10 せ み ゃ ませ 勝地駅 み デビ 松本晉 ュ 3 8

> 字図で見る球磨の 西南戦争と球磨川

地名 84

上村重次

81

上村雄

くまがわ学習塾

世界

か

が

61

施設遺産登録

14

ひろ

しの…げっかん・

ぎひょう/87

「寿福康寧」長寿幸福で平穏無事なこと 西田幹山 (人吉美術協会会長)



■定価 2.100 円 (税込) 送料 200 円

〒868-0086 熊本県人吉市下原田町瓜生田 675-3 TEL • FAX0966-22-7601

吉中央出版社

に出よ

く語った ドブック **八吉球磨**

■A5 判/上製/400 頁

表紙写真

看を待つ人吉駅_ 「新たな列車の到

己 つ

の欲望や他人の意思に隷属することになる。

真の自由開放は理性によ

のみ成就される。

今月

の

言

『文読む月日』

北ラー

門ルスト

郎親著

ょ

り

われわれ

は理性の要求から遠去かれば遠去かるほど自由を失い

跨線橋から撮る

撮影

宮原 信晃

(人吉市)



巻頭言 川線を楽しもう

るけれども、車窓からの眺めを捨てるわけにいかない。盆地・平野からいきなり列車は山と川の世界に進み、 れない美しい姿のもとに私たちを連れていく。 **八吉から八代に向かうとき、** あるいは、 八代から人吉に向かうとき、 だから私は川線を利用するのだが、 私は列車を利用する。 どうみても少数派である。 自動車に較べると時間がかか 他の地ではみら

がある。 かけるとして地元の大半の人はそれに反対するであろうし、 見もでてくるであろう。 ことを理由に川線の廃止をJR九州が仮に決めるとき、 況からすれば、 それは賢明な選択であるかのようにみえるけど、 はたしてそうであろうか。 乗客数が少なく赤字になっている て自動車を利用する人が大半だ。それどころか国道219号と高速道路を比較し、 乗客数をみるかぎり絶滅危惧に近い。 無理を解消するためには川線を利用するしかない。 けれども一見してわかるように、非効率を理由に自動車社会を支持しつつ公共性を語ることには無理 列車も自動車も目的地までの交通手段・物流手段と理解し後者が効率的であるとし そうした功利主義に対抗できるであろうか。 鉄道は公共交通機関であって住民の足を奪ってはならないとの意 後者を選択してもいる。 地域の過疎化に拍車を 世知辛い時代状

九州は民間会社である。損得を当然に計算している。 JR九州は八代・人吉のためにSL人吉を走らせ、 「かわせみ・やませみ」号を運行しようとしているわけではない。 J R

とにあることを感じとっている。フランス国営放送も川線の魅力に注目し取材している。 大半は列車を利用せず自動車でSL人吉を追いかけているのだが、 SL人吉を写真に写す鉄道ファンは多い。彼らは川線を走るSLの姿に美をみいだし、 それにもかかわらず、 それを画像にしようとする。 彼らは確実に川線が美しい風景のも 彼らの

てはならない。 速度を追求するあまり、 私たちは多くのことを失った。 「時は金なり」というが、 この格言を移動時間短縮の意味に俗化し (編集部)

JR 九州の新たな D&S 列車「かわせみ やませみ」(© JR 九州)

線

球磨川第一橋梁工事と肥薩川線沿線ガイドマップ 【「かわせみ・やませみ」運行開始記念企画】

JR九州が今年3月4日に実施するダイ 3月からの熊木 全吉間

Elli Mitocka + Don Design Associates

特急

かわせみやませみ

アビュー

た「川線」にふさわしい外観デザインになっ リー)列車「かわせみやませみ」は、 やませみ」がデビューする。 球磨川の水面の色や沿線の自然をイメージし に由来する。肥薩線の「川線」を走ることから、 する「かわせみ(翡翠)」「やませみ(山翡翠)」 車2両編成で、 ヤ改正で、 同社11番目のD&S(デザイン&スト 熊本~人吉間の特急「かわせみ 列車名は球磨川流域に生息 気動

ており、

青色の1号車

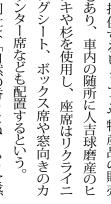


「かわせみ やませみ」の内装デザイン図(© JR 九州)

2

を提供するビュッフェや特産品の販売 ウンター席なども配置するという。 もあり、車内の随所に人吉球磨産のヒ 2号車「やませみ」の2両編成。 ングシート、 ボックス席や窓向きのカ

同社は「自然の香りとぬくもりを感



にしたい」としている。 じながら沿線の風景を楽しむ列車の旅

「ヤマセミ」 一の市の鳥へ / 吉市議会で採択

準備に入ることが決定された。 の市民グループ陳情書が12月の人吉 市の鳥にと要望書を提出していた2つ 年度内に追加指定する方針。 市議会全員協議会で検討され、 **公吉市の市の鳥は「ウグイス」** 昨年夏、「ヤマセミ」を第二の人吉 現 在 追加

「かわせみ やませみ」の内装デザイン図(© JR 九州)

「吉組」(住吉則昭代表)の二つで、 市の古江之人さん(日本野鳥の会) らのグループと人吉観光案内人団体 要望書を提出していたのは、 人吉



球磨川のヤマセミ (撮影/新庄俊郎)

行を好機として地域の特色である「カ ワセミ」をアピールすることを目的と 今年からの「かわせみ やませみ」 して書名活動などをしてきた。 運

じて3月上旬の特急 「かわせみ やま 市では今後、 の運行前に告示する予定。 政策審議会などを通

-橋梁①(明治 40 年、坂本公民館所蔵 と現在の様子(下)



した。山線は同32年8月に起工し同42年 - 月に起工し、 肥薩線・川線は明治3年 同41年6月1日に全面開通 (1901年)

溝口隼平・上村雄

11月21日に開通した。

肥薩川線の旅

に注意していただきたい。 ム建設時に84センチほどかさ上げされた点 **頁が指摘しているように第一橋梁は荒瀬ダ** 本晋一「葉木駅・鎌瀬駅」本誌第4号31 ついては別の機会に説明する。 記録している。 撮影年は明治40年。 詳細に 写真は球磨川第一橋梁建設工事の状況を ただし、

ゆういち、 【みぞぐち・じゅんぺい 八代市坂本町】 /うえむら

鶴の湯旅館 球磨川第一橋梁 神瀬石灰洞窟と熊野座神社 球泉洞

7

沿線ガ ツ

ランドアース社、吉組の撮影。 編集部ほか、松本晉|氏、宮原信晃氏、背景画像は Googlemap による。 写真は



(明治40年撮影、坂本公民館所蔵)建設中の球磨川第1橋梁②



くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15 くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15 6



語・宮園の街並みへと入る。

を冠した一勝地焼は江戸中期の右田

相良藩の御用窯で、

の昔は相良藩罪

がこの駅名になったとのこと。 明治元年に一勝地と改名され、

この地 それ

勝地のこの地名は鎌倉時代の地

鉄橋の手前で一勝寺の角を曲がれば橋

三斤砲台場跡(図②)を過ぎ、

左岸池の下の西南ノ役

球磨川の大坂間から一勝地にかけて

下流から五大瀬の網場、

球磨川流



図① 修理ノ瀬の今昔 (下は明治末、鍋屋本館蔵)



今はまだその窯 勝人氏までで、 の第十代の成田 それも昭和46年 あったと言う。 は継承されてい 人の就労地でも





構内にあった友尻地区の10戸は 代後半の鉄道工事開始期には 抜87mに位置する (図③)。

勝地甲370

2 (字友尻)

で海

一勝地駅構内の配線は単式ホ

代起点から39・8㎞の球磨村大字

代駅長・岩崎長五郎)。 勝地駅は明治41年6月

場所は 日開業

込蔵は「肥薩線の近代化遺産」誌上

(ここの煉瓦造り仕

酒造も川寄りの工場を線路内側に移

駅傍の渕田

図④ 昭和 54 年の一勝地駅構内(尽)

図③ 一勝地駅正面

(昨年最終の上り SL人吉号)

等もあり二番線路が撤去され二線二 も小さな待合所がある。 にあった渡り線は大坂間寄りに設け 20㎝嵩上げされた。 月12日の九州新幹線新八代駅開業に **軸数とステップ高に合わせ中央部が約** 島式ホーム二番線には昔より 特急「くまがわ」や「九州横 であったが、 当時は約 当初ホーム中央 貨物列車の廃止 ムも近年の車 平成23年3

3月のダイヤ改正で特急が 号の停車駅となるも、 廃止され、 断特急」、そしてSL人吉 本が停車。 水戸岡デザインの 普通列車上下 現在は快速とS

やませみ」

が走る。



くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15

図② 池の下砲台跡

内下野守がその由来だが、

保たれている(図③)。 駅同様なんとか開設当時の雰囲気は の改修時に下見板は漆喰壁に変わった 年末に完成の二代目である。 荷駅として栄えたのだが、 内国通運荷役業者には上杉運送店、 この駅も開設当初は木材、 月の火災により全焼、今の駅舎は同 下屋の廻る駅舎配置を含め白石 大正8年当時 大正3年 平成9年 木炭の集

松島回漕取引店の名前が見られ には荷物取扱を廃止した。 も減り (図⑥ 上下)、昭和48年 展によりSLや貨物列車の運用 号線の開通、 物倉庫も在ったが、 駅には昭和30年代まで林産 トラック輸送の進 国道219

郊から木材を運ぶ馬車曳きさん 時は食堂もしていた。 駅前の板崎寿氏の話では「当 いつも近

> 助氏の話では昭和20年代、 との記事が残っている。同じく渕田嘉 まで材木を置かれて良くケンカをし 牛で材木を引いて来て、 ら園小谷ガード橋梁下 た」(昭和56年7月6日人吉新聞) ても追いつかない毎日であった。 店前 や旅人でいっぱい、住込み店員を雇っ から筏に組まれて流して その材木はこ (図⑦) まで 明神谷か

おり、

地元の

澄旅館が在ったという。

川下りの利用

日平均乗客159人、

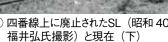
降客143

地元の旅館には池の屋と前村、

徳

昔の旅客数は、大正15年の記録では

あすは八代に着きかねる♪





図⑦ 園小谷橋梁下の旧材木土場跡

図⑥ 四番線上に廃止されたSL (昭和 40 年

図⑨ 合格祈願: 一勝の地お守り 央)、 いる。 川 が を

図⑧ 賑わうお盆の 1番ホーム(昭和47年8月14日福井弘氏)

昭和55年の夏、 は次第に衰退していくのだが、 柔道の山下泰裕選手が金メダルを獲 選手と役員にも必勝お守りとして配布、 の駅名を活用(図⑨)。 を対象に、上村敏明助役が入場券にこ 縁起を担ぐ購入者で賑わう。ロス五輪 ムが起き、 「足を地につけ、 ~8月の高校総体や野球時期には、 昭和55~59年の4年間で3万4千 1~3月の受験シーズンと 甲子園を目指す高校生 まず一勝」の駅名ブー 一勝の合格祈願 枚も売れて この駅の しかし、

(図 4) 中 年代まで 昭和 球 流

は皆、この

網場、二俣など急渕激流が多く、 球磨川下りのガイド嬢の声がホー は駅下の竿食ノ瀬からは、川音と共に は虎岩の上流から゛はまぐり石゛ 程である。前述の渕田氏の子供時代に 昔の舟客らは徒歩にてこれらを避けた たちの歓声がこだまする。この周辺は で聞こえたとのこと。 下る川泳ぎが盛んだったそうだ。 から飛び込むラフテイングの若者 今は、虎岩(図 . 込ま

は昭和58年には1日平均188人、

10年には186人、

-成16年に

昭和48年の荷物取扱廃止で駅の活気

40人と30%以下となっている。

八が利用した(図⑧)。

この駅の客数

最高は1日当たり650

りに入った中園榮喜氏は、 園ノ渡』があり、昭和36年に球磨川下 磨川の奇岩急瀬、新球磨橋が一望出来 仮屋の在った柳詰から田頭地区高台に 削は一勝地西小学校で、 この役場と中園地区から駅と球 。横渡し、で舟を漕いでいた 昭和46年に御 「小さい頃 11 くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15

川向う駅正面の球磨村役場は、

雪や氷にとざされて 流す筏はよけれども

筏師は

馬車曳きさんに田代益行氏、

中園芳五郎氏らが居たとのこと。

筏流し唄:

なった」とのこと。 とのこと。氏はこの渡しの経験を認め 楫)になるのに9年、 和37年の竿食ノ瀬の転覆事故の2年 時は川下り会社は三社があったが、 の最後の球磨川下りの船頭である。 から白石の鍾乳洞まで下っていた時代 合併して今の 17歳で川下り会社へ入社、 を岩の水位で読み "球磨川下りKK" 艫張から船頭 人吉 当

詰橋」がまだ現存する。

この芋川の

宝庫でもある。

昭和50年代まで、

肥薩線の沿線産業遺産の

の川沿いの産交バス黒白線には山道と

曲線に強い、いすゞボンネットバス(図

石材を用いた昭和30年架設の石橋「橋

名称はいもの

=鋳物から由来すると

され、

上流の黄

えられるよう平成2年に新橋に架け

正13年建設)が在ったが、

車重に耐

「一勝地橋」(図⑩↑

替えられた。

すぐ上流の一勝地温泉

かわせみ*

下には人吉石水寺裏の

鬼ノ口の棚田、

用の索道機材が残る。この芋川沿いは

近くにはまだ搬出

と言う。 に各船頭の工夫があった 急瀬の直前に「水の太か、 瀬の入り方や操船

芋川流域

球磨人吉では最大の石 と宮園を結ぶ芋川には、 勝地の街中、



図⑪ 芋川鉄橋 (↓) 旧一勝地橋(↑)

図⑪ 旧一勝地石橋(図⑩↑)

図⑫ 黒白線岳本の産交バス(昭和50年福井弘氏

こと。現 めてとの

図(3) 新旧の芋川鉄橋(下は明治40年代末上り列車

時の雰囲気を醸し出している。 その背景には完成したばかりの一勝地 駅舎とその周辺が活写されている。 形SLと4台?の車輛、 ンは次の那良川橋梁と同様、 この煉瓦と石造りの芋川の橋脚デザイ 勝地駅舎は平成6 芋川 18年まで農 協支所に 開通当

葉書

(図③ 新旧の芋川鉄橋、

鍋屋本

が残っており、

米国製57

Ö O

朝夕村内各方面へと走る。

100円バスが人吉行きを含め

今は駅前から村営のコミュニ

江村のマロン号と同型)

が走っ

この芋川鉄橋を渡る当時の記念絵

賃貸は当 への駅舎 以外の民 務委託 活用、 間事業体 時県内初

米国製 5700 形 SL

〈参考資料〉

- 全国運輸連合会 第 10 版
- ・「駅」一勝地 平成12年1月24日 人吉新聞
- 肥薩線・一勝地「ふるさとの駅」毎日新聞、昭和59年12月14日号

- 前掲 新鉄道旅行案内
- ・前掲 熊本の駅と港

橋梁、 は郵便局、 が集中して便利になった。 消防分署、

駅務を球磨村が管理する。

案内所と

・月曜特集「球磨の駅」一勝地 人吉新聞 昭和56年7月6日号 ・「球磨村誌」球磨村誌編纂委員会 昭和62年 ぎょうせい

・空から見たくまもと 熊本県航空写真集 '82 昭和 57 年 11 月 23 日 ワールドジャーナル

• 前掲 新球磨学

・前掲 肥薩線の近代化遺産

• 前掲 各駅停車

○聞書き:中園榮喜氏 渕田嘉助氏

駐在所や医院 駅周辺に

岳本の線香工場跡や

檗には戦後まで鉄鉱石採取場があっ

今でもその地名がバス停

Kounomizo **HYAKUTAROUMIZO**

農業の発展に貢献した水路などを表 つの 彰・登録する「世界かんがい施設遺産 れた。建設から100年以上経過し、 百太郎溝水路群」が選ばれたのだ。 町にまたがる江戸初期の「幸野溝 この二つの水路は、 田畑を潤 湯前・多良木・あさぎり・ かんがい施設が世界的に認めら 昨年11月、 実り 球磨郡にある二 に欠かせない

路として活躍しており、 になくてはならないものとなってい としても利用され、 の流域を潤し、 実りに欠かせない水 地域住民の生活 現在も球磨川 生活用水

世界かんがい施設遺産とは

ニューデリー 歴史・

かんがい

国際かんがい排水委員会 Ď 本 部 イ

かんがい施設の保全を目的と

発展を明らかに

BUSSIA (1)

会的価値のあるかんがい施

歴史的・技術的・社

設を登録・表彰するために

術により建設されたものな

夏献したもの、卓越した**技**

古来より農業の発展に

SHI LANKA (Z

内では27、 26年に登録された山都町 登録されており、 創設された制度。 現在、 8カ国の47件が 県内では平成 日本国

ICID 「国際かんがい排水委員会 | ホームページより

REGISTER OF ICID HERITAGE IRRIGATION STRUCTURES (HIS)

WARREND BY

幸野溝と百太郎溝

かんがい面積は湯前町

182

の「通潤用水」 2つ目となる。 に次い

幸野溝は延長約15+

昭和初期の幸野溝大改修風景 「幸野溝土地改良区」ホームページより



本あり、 多 洪水の苦難を乗り越えながら 構造は日本最古とされる。 7 政重らが藩主の命で、 良 4 百太郎溝は延長約19㌔。 大 町・ 0 5 0 0 その石柱の合掌造り (トンネル) が3 (宝永2) あさぎり町の 相良藩士の高 年に完

> 多良木町 溝・百太郎の両土地改良区で (宝永7)年に完成した。 で流れ、 溝を維持管理している幸野 掘りで進められ17 0 診で、 とあさぎり かんがい面積 住民総出の 0 約

れることに期待を寄せている。 地域の農業が注目さ

百太郎溝取入旧樋門

くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15

、吉観光案内人物語

ときが行く



天災と行事に追われた平成27年

から、

シイバラ群生地」

を保護する為の清

九州相良藩「吉組」大番頭 鳥飼 博

の三が日の青井阿蘇神

社での「楼門 主宰【定吉】

数名の男女メンバーを

販売、

八吉市主催の 「春風マラソン」

達で組織され、

県内外のマラソン大会

し応援隊」は、

ランニング好きの

に出場し人吉市のコマーシャルや物品

への参加を促す活動をしている団体で

主宰定吉も清掃作業には昨年

平成27年の正月は、

元日の青井阿蘇神社

楼門立ちする「定吉」

除けば、 まった。吉組の新年会は初めてである 供連れも居て、 忘年会同様に賑わう。 が終わってからの新年会から始 和気藹々で健全な食事会で

が開催された。 何か嫌な予感を感じたのだが…。 2月には人吉市「春風マラソン」 いている。 いるのに、 者の応援の為、 される市民や地域外からの参加 城マラソン」と同日に開催されて 私も昨年と同じ場所で、吉名【マ 箇所に分かれて声援を送った。 援隊」の面々と、マラソンに参加 参加希望者は多いと聞 出場する「ひとよし応 毎年熊本市の 吉組メンバーは数 「熊本

からくり時計

にされていた。

4月の熊本地震によ

その中を走るランニング大会を楽しみ 月末から咲き始めるツクシイバラと、 た。参加されていた全ての方は、

行開始に向け、 3月に入ると、 吉組歴史勉強会を始 「SL人吉」 0) 緷

もある。 献が出来ないものかと考えている所で 廻って行く。この事業は、 る様である。大会前日から人吉球磨 列が続き圧倒される。 事である。 この大会にもっと大きな貢 効果を生む事であり、その事業に対 地域に宿泊され、 外からの参加者にはとても喜ばれてい 様な状態になると聞いているが、 吉温泉の無料入浴券が配布されてい 幅いっぱいに広がったランナー スのランナーが走って来る時は、 ら声援を送っていたのだが、全てのコー スカットの銃吉】と振る舞いをしなが し吉組が応援する事はいたって当然な 温泉旅館や銭湯は芋の子を洗う 夜の街にもお金が 参加者には人 大きな経済 -の長い 道路 地域

組メンバーにも呼び掛け、

1月と3

清掃作業に参加した方々の歯がゆい 桑原史佳会長の無念が理解できたし、

た活動が開始される事を、楽しみに 気持ちも理解できた。次年度へ向け

月の清掃作業には参加させていただい

国土交通省の方々や錦町の町議

地域の方々も参加されてい

生まれた私も初めて経験する大雪に、

している所である。

正月末には人吉で

な雑草が茂っているので人手が足りな

が中止された時は、

「ツクシイバラ・

ランニング大会 統率者でもある

敷地が広く様々

2ヶ月に1回の清掃なので、

17

掃作業へのお誘いがあった。「ひとよ

吉組名簿と複数のメン

そんな中、

が重なっている「ひとよし応援隊 錦町の球磨川河川敷の「ツク

光案内人にお願いした。吉組にも自称 り今後も継続して行く事となった。 見学会も実施し、 事となった。 Jスタでの勉強会、 現地 てくれる。」という情報から実施する な質問に傍らに居る住民でさえ答え 光地においては、 ていった。この勉強会は、「著名な観 強会の参加者は回を重ねる毎に増え の事を知らない人は意外に多く、 誕生した。私を含め自分が住む地域 「もぐりの観光案内人」定吉を筆頭 資格を有する新人案内人3名が 講師は市歴史資料館員や市観 観光客からの突然 参加者の要望によ 勉

阿蘇神社「初午大祭」の参加者数の れる青井神社参道での「春風フード(風 この月には、 「人吉よさこい祭り」の企画、 「SL人吉」 夏に人吉市で開催され 運行初日に開催さ

> 土)フェスタ」への出展及び、大畑駅の と根回し活動が連日の様に続いた。 一桜祭り」参加者数についての打合せ

就任同意を受ける事ができた。 議とメンバーの活躍により、松岡隼人 の実行委員会の企画会議は、 部隊の「人吉よさこい銀翔会」と吉 大会会長、岩下博明実行委員長への て「牡蠣パーティー」も開催した。こ 度、7月中旬まで続いた。この会 第1回「人吉よさこい祭り」実行 そして祭りの成功を祈っ 2週に

員が笑顔で手を振っている。その様子 吉」と乗客を迎えた。大半の乗客も 手を振り返してくれる。 運行開始が遅れた「SL人吉」が、 4月1日に人吉駅に到着した。新調 した相良藩【吉組】幟旗で「SL人 春先の豪雨による土砂崩れにより 乗務員も全

> 立った。 に、送迎を行うメンバーも大いに沸き

思いもしなかった出来事への嬉しさと ます。」と鹿児島駅長から挨拶をされ 組Tシャツを着たメンバーが乗り鉄と 組や賛同者による送迎は、 本人が、主宰定吉に報告する顔には たのである。駅長から挨拶を受けた つもご苦労様です。 の中でも噂になっていると聞いた。 して鹿児島駅に降り立った時に、「い MOZOCAステーション前での吉 そして満足感に溢れていた。 ありがとうござい JR 九州

動」と述べられた様である。 乗客への送迎は、 で運行すると決められた理由について 平成29年3月から運行する観光列 「かわせみやませみ」が、 JR九州の社長が「人吉駅での 他の地域にはない活 肥薩線

ら始める事となった。 の鳥に指定を願う署名活動を7月か この事から「やませみ」を第2の市

村淋地区に鎮座する「柴立姫神社」 【柴立の俊吉】 祭りに吉組6名で参拝した。 桜もほぼ散ってしまった頃に、 の地元であり、 とても 吉名 球磨



柴立姫神社

出したらどうかと村に提案をした事 の神瀬地区の鍾乳洞入口に鎮座する 返ってこなかった経験がある。 もあったが、 縁結びの神様「岩戸熊野座神社」と - クな神社である。 同じ球磨村 若い女性を対象として売り 役場からは何の反応も 縁結び



岩戸熊野座神社

もない。 と聞き、 最低でも2回は参拝に来て頂くとい る方が代表者で、 声や質問に、 域の方々とゆっくり語らった。 10名程 る舞いの球磨焼酎を頂戴しながら地 う目論見を提案したのである。 と子宝に恵まれる神社を一対として、 さん純粋な方々である。我々からの の方々から接待を受けたのだが、 姫神社横に設けられた接待所で、 尚更賑わった事は言うまで すぐに返答をして下さ 【俊吉】のお父様だ 柴立

夢にも思わなかった。 この4日後に熊本地震が発生し、 目の炊き出しをする事になるとは 日後には物資運搬 10日後には1

【とりかい・ひろし 人吉吊



20

ゴゼン(ゴゼ)

編集部



あろうか、 の岩であることが関係しているので の中間にある。八代、球磨、 三郡の交わるあたりである。 この岩はさまざまに呼ば

境界上

葦北の

①ゴゼン岩(御膳岩)

『球磨川案内』(昭和6年 をとったことから「御膳岩」と呼ば れるようになったという(花岡伊之作 川をさかのぼる途中で、この岩で昼食 景行天皇が熊襲征伐のために球磨 泉萬次

> 郎書店 か。前川光則『球磨川物語』(1997 体どこまで球磨川を遡ったのであろう であったかもしれない。景行天皇は一 であったかもしれないし、その先の地 たろうか。もしかしたら人吉・球磨 りついたのか。「熊襲」の地はどこであっ あるいは芦北方面から御膳岩にたど 河口の八代から人吉・球磨地方にむ 天皇論として参考になる。 日奈久経路を利用したのであろうか、 けて進軍したのであろうか。それとも 葦書房) 34頁は人吉球磨の景行 72頁)。景行天皇は球磨川

芦北町)と瀬戸石駅(球磨川左岸)

「ゴゼン岩」は瀬戸石ダム(球磨村

②ゴゼン岩(御前岩)

で球磨川を最初に利用したのは寛文八 する地域もある。 た岩であるから、 参勤交代時に相良の殿様が休憩し 「御前岩」であると 相良藩が参勤交代

ている。西郷隆盛の場合もそうであ て川を下ったのかについての記録は残っ でに川は整備されたのである。西郷隆 それによって球磨川を利用して参勤交 の時である。その二年前に、 年(一六六八年)の第二十二代頼喬公 ていることを理解できる。 いる。 相良の殿様一行がどのようにし 盛も西南戦争のとき球磨川を利用して 公のときに、それが可能になるほどま は大量の物資の移動をともなう。 には整備されていなかった。 参勤交代 けれども、参勤交代に利用できるほど 重要な交通機関として利用されていた 利用していた。政盛以前にも球磨川は 代が可能になった。それ以前は陸路を 藤左衛門政盛は球磨川開削を実行し、 岩の名前に球磨川の歴史が刻まれ それらの記録と重ね合わせていく 人吉の林 政盛

③ゴゼン岩(午前岩)

た(夜狩俣、柿の生の二集落は消滅 家の落人の住処と伝えられている地域 磨川河口からこの岩までの区間には平 球磨川河口の八代から人吉球磨に向 岩」とする伝承もある。この伝承も を求めて休んだ岩であるから「午前 磨方面に向かう途中の夜、 姿を伝える話が残っている。 は球磨川から少し奥まった山地にあっ が三ヶ所あった。「渋利」、「柿の生」、 とも別の経路であったのという①と同 けて球磨川を落人が遡ったのか、それ 「夜狩俣」の三集落である。三集落 の問題を定期する。ついでながら球 平家の貴人が落人として人吉・球 淋などの地域で落人のおちゆく 現在は存在しない)。 上流では箙 川風の涼

④オニ岩 (鬼岩)

う岩がある。 るとの伝承があって「鬼飛び岩」とい 鬼が休む場所とよぶ地域もある。落 明である、岩の近隣は鬼に住む地であ にたとえ負の評価を与えたのかは不 は支配者である。支配者をあえて「鬼」 人」である。これに対して、この岩を へは別にして、 景行天皇と相良藩主 景行天皇、 相良藩主、落人は「貴

⑤ゴゼ岩 (瞽女岩)

逃げ岩の上で義太夫を弾き、助けを ちを殺害し金品を奪った。逃げた芸 きて川に沈んでしまった。そこで、 求めつづけた。けれども、 の岩は「瞽女岩」とよばれるようになっ 人のなかに瞽女がいた。瞽女は必死に 強盗が旅芸人一座を襲い、 瞽女は力つ

21

が淵」という)。 たとする地域がある。この伝承は広が 親方たちは赤子を捨て(その地を「子 かって待てと叫んだ(その地を「まて 方夫婦も逃げたという。親方は金を りがあって、瞽女とは別に、芸人の親 強盗一味は親方たちにむ 賊においつめられた



害された旅芸人たちの祟りであるとい まま行方不明になった。 伝えられている。 には赤ん坊の声が聞こえるので「子棄 「七人塚」と 「地蔵尊」 「考え者」にたずねたら疫病は殺 村人たちは、芸人たちを供養し、 村では疫病が流行るようになっ は「赤子が淵」ともいう。そ 雨の降るとき をつくったと

ゴゼン (ゴゼ)岩の瀬

岩の下流に瀬がある。

は「盲女岩の瀬」とする。「盲女」は「瞽 と推測する。

棄て淵」という)。

山奥に逃げ、

その

鬼飛び岩

岸の住民を食い殺すために石を並べよ ル附近にある。 ゴゼン(ゴゼ)岩の下流80 左岸に住む鬼が右



鬼飛び岩

ないことは上記のとおりで、 のであろう。花外楼主人『人吉繁盛記』 にしたがって瀬の名前も変わってくる がって「御前岩の瀬」とよばれている。 岩の名前とその由来が同一で 岩の名にした 岩の名前



上流から見た立岩



下流から見た立岩

川口にも残っている。 とされる。 同様の伝承は下流の深水

鬼は鶏の鳴き声に驚き途中で逃げた うとした跡であると伝承されている。

その岩の淵を龍神淵という。 に立岩(瀬戸石駅前の岩) ゴゼン(ゴゼ)岩と鬼飛び岩の間 がある。 花岡伊

之作・『球磨川案内』72頁は、 給ふためと謂れ、 際に魚の容器が転覆し、家に持ち帰 網すれば肴は沢山取れるも、 神淵と言ひ、 石の下に藪に囲まれた淵がある。 したためしがなし。 是れ魚を愛し 頗る魚族に富む。之に 今日に至るも此淵 帰る間

ことになる。 と書いている。 に神が入りこんでいる にいえば、鬼と鬼の間 の魚を漁する人なし」 地理的

地で、 駅建設時に埋め立て は川の中にあった。 ★瀬戸石駅前は埋立 むかしは立岩 同

瀬の名も地域によって、時代によって、 名な瀬もあれば、無名の瀬もある。 外楼主人『人吉繁盛記』(明治32年 あるいは舟頭によって区々とする。 球磨川には数多くの瀬がある。





伊高、

④長瀬、

41)海路、

42界尾、

代までの瀬を次の6瀬とする。 永盛堂)の7 ~8頁は、 人吉から八

28神瀬、 24)修理、 20棹喰、 松の花、 16八貫、 違い、 須崎、 ⑤毘沙門、⑥十二、⑦一王子、 ③蠅の瀬、 36 白 石 ⑨熊太郎、 (17)高曽、 25網場、 ②梨の木、 29出毛、 ③むじな瀬、 ② 祓川、 37高音、 ⑱樫の木、⑲糞たれ、 26高鼻、 ④奈良、⑤角折れ、 30大瀬、 ⑩ 筌、 ③薩摩瀬、④筌瀬、 22二俣、23石畳、 34)網場、 38 比良 ① 猪花、 ②槍倒し、 ③1 蟹瀬、 8筋 39 (35) (12)

> 鵜の瀬、 めき、 良、綱繰、 野溜、参考行、 ⑧宮の瀬、⑨下代、⑩瀬高、 ⑤鎌の瀬、 62 今泉、 44高田、 ⑤筌、⑥大瀬、⑦犬帰り、 ⑥黒瀬、 ⑤けしの瀬、 御宮の瀬、 45盲女岩、 64 前 川 46高良、 53多々 ⑥は 50藤の

> > 24

まな瀬を紹介する予定だが、そのさ いる例 ど網羅的ではなく、「多々良」のよう と考える。 が有益である。 ている説明書としては『人吉繁盛記』 鉄道開通(明治41年) あるし、誤記と推測できる例(「高田」 いには『人吉繁盛記』 に地元の呼び名と異なる名を挙げて 「高田辺」であろう)もあるけれども、 落武者伝承で有名な箙瀬がないな (地元では「小股という」) 今後、 本誌はさまざ 前に出版され を利用したい

領になろうと、 強面のトランプさんがアメリカの大統 通勤電車の風景は簡単には変わら カジノ法が成立しよう

をうるおし、 本目はグググビと飲んでいる。 まずは喉 がいる。1本はググッと一気にのみ、 栄養ドリンクを2本飲んでいる女子 2 本 目 2

だした。マスクをは く拭きマスクをとり 口元をティッシュで軽 のだろう。そのあと、 は味を楽しんでいる

はつかれている。 の睡眠だから、 かは分からないけれども、 れているのか、 夜遊びでつかれているの 女子はつかれているのだろう。仕事で疲 いた。マッハ的睡眠だ。若いのに、この めた瞬間、女子はたちどころに眠りにつ きつと、そうだ。 栄養ドリンクと一直線 とにかく女子

> にもかかわらず、 ずにいる。 のところ女子のパタパタ意欲を抑制でき 顔はぬりかためられていく。世論はいま わらず強い勢力である。砂殺的速度で がら変身はすすむ。この無駄のない動き みっともないとの批判があいつでいる しかもサンドイッチを食べな 女子のパタパタは相変

久馬 凌

ある。 直せばいいのに、男子はスマホに夢中で は男子もみならって欲しい。 寝癖ぐらい

話どころでないのだろう。 はほとんどみかけない。 列車内は静かである。 出勤時は緊張度マックス状態で会 会話している姿 退社時とはち 少し寂しい気

> 悪くない。 雑音になりかねないので、無音の世界は 者には楽しくても他人(ヒトサマ)には もするけれども、列車内の会話は当事 クマンは死語になった。 ウォークマンの時代は過ぎ去り、 のかスマホなどからの音も聞こえない。 新聞を読んでいる乗客も少ない。 イヤホーンの精度が向上した ウォ

滅したわけではないにしても、 絶滅危惧種である。 て紙文化は急速に衰退した。 誌も読んでいない。 スマホの普及によっ 読書派は 完全に消

記事も忘却の彼方である。 日の作業の段取りを考えていることが多 うどん屋に向かい、作業手順を忘れて が目的地につき下車したとたん構内の しまっている。 早朝に眺めたはずの新聞 そういう僕はなにをしているか。 けれども、どういうわけか、 列車 その

【きゅうま・すぐる/八代市】 25

最近のおもな出来事

12 月 10 日

「晚白柚風呂」 | 月末、 同温泉帯)

12 月 11 日

12 月 13 日 **合駅伝大会** (西瀬小学校スタ

12 月 16 日 金 「高橋竹童 津軽三味線演奏会」 (人吉カルチャ

「愛の美術連盟小作品展」(~18、

ひとよし森のホー

金色 (八代市厚生

12月23日(金)2第66回球磨一周市町村対抗駅伝大会(錦町役場スタ-12月18日(日)

日(火) 「クリスマストレイン運行」

▽12 球磨27 田 1212 月月 3128 日日 主金 が年納め) ▽青井阿蘇神社「除夜祭」) ▽官公署仕事納め (人吉発船場)

∂ 긆

「歳旦際」

1月上旬まで▽各町村消防出初め式1月4日(水)▽官公署仕事始め

代こども科学フェア(~8日、やつしろハーモニーホ・

酉





株式会社鳥飼酒造

〒868-0034 熊本県人吉市七日町2番地

謹賀新年



た。星永文夫先生がご覧になり、 と言って、買って下さった。 「球磨川河童山頭火行乞記」 という手製の本を出品し 山上家具店で山頭火に取材した個展を開いたとき、 しかし、 「中央に紹介します

金賞句の縁

その 10

絵と文/坂本福治

の代表的支援者だった木村緑平が医者をしていた町で 過ぎて」という句を書いた。 席では失礼と思い、 応募した。ところが金賞との電話があり、 の句が句と言えるなら入選ぐらいはするだろうと思い 自信がなかった。ふわっと頭に浮かんだのだった。その後、 山頭火大会のチラシが届き、 この本の巻末に、「かけがえのない一日のさりげなく 福岡県の糸田町に行った。 俳句募集が出ていた。こ 句と言えるのか、 受賞者が欠 山頭火

この大会で、 私も深入りすることになった。 何人もの山頭火研究家と知り合いにな

記憶游玩

なっていたではないか。 ないはずだった。 応募資格は「福岡県に在住しているか勤務する人」と 家に帰って大会のチラシを見なおしてみた。 きちんと読んでいたら、 すると、

【さかもと・ふくじ/画家、 人吉市】

今月の詩

人吉球磨児童生徒文詩集「やまぎり」から

第34号(2006年3月発行) 選・作文の会

でも実際は

給食後の片付け いつも後悔している

そんなちっぽけな勇気さえ出なくて

輝いた

私の中の ちつぽけな勇気が 勢いよく手を挙げた 固く決心し 私がする!」

聾学校の人たちとの交流で行動できた。 そういう自分 を誇りに思っていることが「輝いた」という表現になっ との難しさ。だれにもこんな経験があります。 【評】何か行動するときに 「ちっぽけな勇気」 を出すこ 作者は

ちっぽけな勇気は 積極的に行動するとき 聾学校の人とふれ合うとき 交流会で発表するとき ちっぽけな勇気 ちつぽけな勇気 いつも身近にある

私がいた

頭に浮かんだ言葉 聾学校の人を手伝う人を決める

宮原信晃

隠れ念仏の 「うらん道 くまがわの神さん仏さん 3

肥薩線の渡駅から真北へ登る。

狭い山道かと思いきや、 なかな

色も山の季節の色も球磨村ならで か良い道で離合も出来るし川の景 は。糸原、立野、 落へ向かった。 の先にある大槻の集 にも寄りたいが、 目の集落にある地蔵 薬師堂や観音堂 境 そ

ている。 達の生活の道となっ た場所が今は道にな 山崩れ、沢が削られ 何度も川の氾濫や ここで暮らす人 いつもは尖つ

球磨村公民館分館〇

松鼻山口

球磨村立球磨中⊖

日間地域学習センター

梨選果場〇

地図データ© Google+ZENRIN

権現山〇

大槻集落

丸尾山〇

白岩山〇

銀山〇

人吉市立中原小仓

高尾山〇

渡駅

球磨村の山間は全て石垣作りで家や畑を作っている。全ての集落は石の 文化財でもある

くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15

た石がいくつも道路上に落ちてい

くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15

。もう後悔はしない

五木中一年

岩崎

茜



かし今日は尖った落石はなかった。

車のタイヤが切れるのだが、

大槻へ着くと急に視界が開けて山

堂だ。 にそそぐ場所。 の合間から日差しが集落の中心部 そこが大槻阿弥陀

阿弥陀堂の中には木造阿弥陀如

あり、 来立像や石造薬師如来など4体が 彫刻があでやかに来客を迎える。 お堂を包む欄間には立派な

実はこのお堂には掛け軸がある。

ていたというのだ。 年前までは交換をして念仏し 下った横井集落の方々と約40 その掛け軸を、ここから

お話をうかがった横井集落の横井ミチ子さん 蔵さんは元々、 この横井集落の中心部には横 の屋敷野から担いでここまで 井地蔵堂があり、ここのお地 地蔵さんに挨拶して横井へ。 向かおう。途中の越路のお 泥棒が芦北

今はある家で保管して頂いて

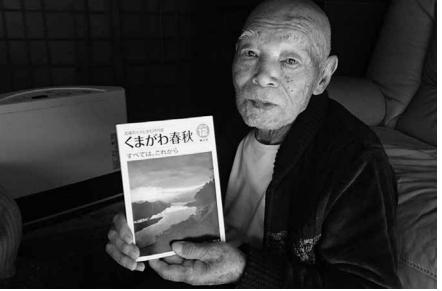
派の2代目の随念という門主 いるのだが、浄土真宗仏光寺

様の名称の掛け軸である。 さっそく、 ここから横井へ

なってこの地へ置いていったという。 持ってきて急に重くなり動かせなく 美しくてキラキラしたお地蔵様であ

光寺派の掛け軸とを交換してお参 りをしていたのだ。 横井のミチ子さ この掛け軸と、 主、明如様の明記あり(明治29年)。 局沢へ下りる。 人の僧像があり、 ん宅でお茶を頂き世間話をした後、 さて、この横井の集落には親鸞聖 先ほどの大槻の仏 西本願寺21代門

て朝からごたいさんにご飯を供え 集落の方々が「お仏飯札」を回し ておられる。 け軸があり毎日かわるがわる、 説教所がある。この高沢説教所には、 「ごたいさん」という5つの像や掛 高沢集落には高沢観音堂と高沢 それこそ、 3 6 5 貝 この



「昭和5年生まれで字もまだ見えます」と高沢喜純さん

によ この「ごたいさん」のなかの さんと呼ばれる掛け軸も、 「 れ ん 横

は昔々から隠れ念仏者の集落であっ

も興味が沸くとおっしゃった。

大槻、

横井、

高沢の3つの集落

お仏飯が途絶えることがない。そう 全部の家々が持ち回りなのである。

井の掛け軸と同じく、 記あり (明治29年)。 け軸は、 願寺21代門主、 この「れんによ」さんの掛 今は山江村山田 明如様の明 西本 σ

こんでみる。 方々の所にある。 高沢喜純さん宅にあがり

か? おっしゃる。 体を誰が埋めたのか?」と の所に矢瀬しめのすけの遺 んば運んできたとじゃろう 「今でもわからん事のあ 誰が説教所に阿弥陀さ ここの上にある椛観音

がタジタジ。いくつになって

レベルの高い疑問にこちら

た。 ん道であろうか。 んみち」と呼ぶらしい。「浦」「裏」 「南無阿弥陀仏」を伝承した。 念仏が朝陽の中にある集落であっ この3つの集落を結ぶ道を「うら 掛け軸を他の場所と取り替え、

【みやはら・のぶあき) くま座の会事務局長】 人吉おお

31

北大久保遺跡。 ●錦町役場

図②主な中期の遺跡

式の土器が多良木町大久形土器の一種で、同じ形 初頭に比定される城 在確認されている最古の 保台地からも採取されて いる」 (文献①) と。

県遠賀町城ノ越貝塚出越式土器(図①)(福岡 部が肥厚し底部が厚い響が されている。 ぽうけきへいゃ 万江川 土を模式とする)が発見 ける弥生中期初頭の城ノ 、それは口縁

鉢ともに

くまがわすじの考古地誌

(5)

球磨川筋の弥生時代⑤

熊本県立装飾古墳館長 木崎康弘

(NO.166)

式土器を使っていた人々が細形銅剣そのほぼ同じ頃、球磨にも、亀ノ甲 島に青銅器が本格的に現れたのは、 進的な所のようだ。 そのほぼ同じ頃、球磨にも、亀ノエとと考えられている」と書いたが、 紀元前四世紀中頃(中期初頭)のこ をもたらしたと考えられる とも思われている球磨もなかなか先 球磨の考古地誌一五八で「 日本列 その内容はなかなか芳しい 弥生時代中期中頃や後 発見例がほとん

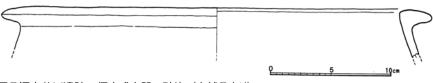
生時代中期の遺跡 まさに僻遠の地 こう見る (球磨の



図①城/越式土器(文献⑤)

弱く突き出た口縁が特徴で、 基準となった、中期中頃から後半に 春日市の須玖遺跡で見つかった土器が かる (文献③)。 には、須玖式土器(図③)があるが、 れているほか出土例をみない」 久保台地から甕と壺の残欠が発見さ これも球磨での出土例もごく僅かであ **面の形から鋤先口縁と呼ばれている。** かけてのものである。 甕形土器の破片 口縁部や底部が肥厚する。 また、相良村深水谷川遺跡(図②) 錦町大原天子遺跡 この様式は、 1点(図④) 平坦で、 現在人吉 町内の大 (**図**②) その断 福岡県 だけで 内面に

では、黒髪式土器が見つかっているが



縁が特徴だ。

こうした中で、

図4深水谷川遺跡の須玖式土器の破片(文献3より)

た式住居跡六基 髪式土器の頃の堅 をはよりますると をできょうがよるが がら中期後半の黒 た。 町の中通遺跡だっ が見つかったから それは、ここ 竪穴式住居跡

暮らしを明らかに

当時の人々の

善通『日本土器事典』(雄山閣、 文献⑤大川清・鈴木公雄・

工楽

九九六年)。

準である。中期後 ある (文献④)。 こ 半のもので、 つかった土器が基 の黒髪町遺跡で見 の土器は、熊本市 の破片数点だけで 大きく突き出た口 甕形土器(図⑤) 外に

事例もしかりで、 つかった中通遺跡 しかり、 これまでの知見 半のムラの跡が見 対して、中期後 な情報だったのに が、乙益の指摘も なものとなった。 他の発掘

のが、人吉市蟹作のが、人吉市蟹を集めた

れが複数見つかる は、そこで一定期間人々が確実に暮ら しを営んでいた証拠となる。 しかもそ



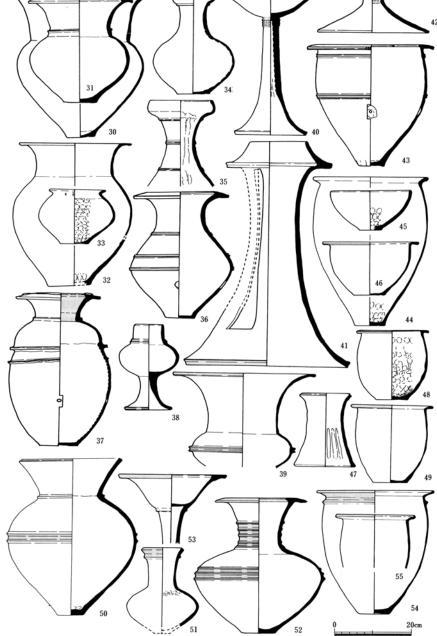
発見は、

図5大原天子遺跡の黒髪式土器の破片(文献4)

文献① 育委員会、一九九四年)。 文献③『深水谷川遺跡』 文献②「弥生文化時代の多良木」 時代(その二)」 (『多良木町史』、一九八〇年)。 一九八一年)。)「第三節 人吉地方の先史 人吉市史』 (熊本県教

成果を取り上げることにしよう。 中通遺跡での調査 それ

期末から中期にかけて引き続いている。 できる情報源となったのである。 と関連させれば、弥生時代のムラが前 そこで、次には、 前期末~中期初頭の北大久保ムラ



図③須玖川式土器(文献⑤)

(人吉市教

育委員会、一九九三年)。 文献④『大原天子遺跡』

(長男の子ども)。優空と昇永の七五三の時。現在は小6と中2です。

坊ちゃまですね」と言われ

上杉芳野の「あがっ段」⑧

笑顔がいち番

は花咲かじいさんの時も桃

主人の話によると「おれ

咲かじいさんを演じた。

笑う。

長男は小1の学芸会で花

ができたわけだ。

ぞれの勤務地に置きみやげ

主人の勤務の都合でそれ

座っていると「たくましいお ドシーンと笑いもしないで 太って髪の毛が立っていて、 犬ばっかいや」と言ったそう じが見に来て、 太郎の時も犬だった。 次女は赤ちゃんの時、丸々 謙一、ワヤ

> にそっくりだ。 とても可愛くて私の若い頃 たが、今はスラーッとして、

海道、

三女は横須賀で生ま

長男は熊本市、

次女は北

良く踊っていた娘さん」と 話になると「エエッ小さい頃 を連れ回した。だから娘の 総会などに、とにかくボラ の練習や他所の会社の記念 みたいについて回り、盆踊り 私の行くところ金魚のフン 振り付けして踊っていた。 ロしていて、物心つく頃か 来たので「私は都会生まれ まれ2歳の頃実家に帰って ンティアで行く所に私も娘 ら音楽を鳴らすと自分流に 娘は横須賀で生 旧上村身障者会

三女はオカッパ頭でコロコ の田舎育ち」と言っている。 ら普通で丁度良いと笑顔で コーヒー牛乳飲んでいたか んでいたから色白。三女は 女は北海道の牛乳ばかり飲 んでいたから色が黒い。 長男はコーヒーばかり飲

まり反面教師だったわけで り進学校に行ってくれた。つ ばい」と思って勉強も頑張 てボーツとしていたから「あ い事は三人ともしなかった んな親になったらわからん 子供が小さい頃に塾や習 私が中学しか出てなく

子育てで心がけていた事 弁当は手作り、

そうだけど食えばうまかた つも、どんなことがあって てイヤなことは人にしなん 言っていた事は「人にされ えきらんじゃったが、 であった。子供の宿題は教 べよっどねェーと一人思うの い」と思いながら、今頃食 ゴチャ入ってて見た目はマズ おかずにも愛情いっぱい詰 んなよ。笑顔でさえおれば ら「色合いも良くなくゴチャ 人にしていきない。そしてい 人にされて嬉しい事は 人には笑顔でおらんば 弁当を食べなが いつも

> ていた様だ。 に私の言う事を信じてくれ くれやっでね」。子供ながら

事もある。 あすれば良かったと悔やむ うしてやれば良かった、あ 年老いていく今、

げたい。 幸せに感じる。 周りの人達の笑顔で全てを 供の笑顔でストレスが取れ、 して周りを笑顔いっぱいにし 人を腹の底から笑わせてあ 孫の笑顔で心が晴れ、 女きみまろを目指 だから私は

笑顔が一番好きだから。

【うえすぎ・よしの/球磨郡の 元気応援団長。あさぎり町上】

あっても必ず神様が助けて

必ず良かことのある。

くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15

くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15

ってどんな人?

犬童球渓記念館館長 鶴上寬治

だが物事を断りきれない優柔不断な あったようだ。 お人好し。それでいて結構好き嫌いは にくい。「普通の人」が正解だろうか? 明治生まれで口数の少ない、真面目 「どんな人?」って訊かれても答え

自作農家の生まれで当然農業をする



 $(1879 \sim 1943)$

当時のノートが残っている。 たのだ。佳き友、佳き師との出会い。 だった。球磨郡にただ1校しかない4 たのが大きな人生の岐かれ道の第一幕 等小学校に行くのだ」と連れて行かれ 年上で教師をしていた兄に「お前は高 えたあと、畑仕事をしていると、17歳 尋常小学校(当時は4年まで)を卒 つもりの、 年制の高等小学校は郡の最高学府だっ 自然を好む少年だったが、

代用教員をしてくれないか」との恩師 というところに邪魔が入る。「お前、 からの依頼。物事を断れない球渓が勤 ここを卒えて「さあこれから農業を」

> の年輩から宿直交代を頼まれれば大 きも帰りも徒歩と渡し舟。家庭持ち 務することになったのは渡小学校。 語ってくれた人もいる。 な声で歌を歌いながら歩いていた」と つく。「犬童さんは、通勤途上きれい 時間が生まれ、その上手当まで

こでまた多くの友を得、 組み、 での出発だった。給費制で全寮制、こ 勉強出来る時に勉強しておけ」との周 鉄道は人吉までは開通しておらず、 囲の勧めで旅立つのが明治3年。まだ すると合格してしまう。さあどうする。 の誘惑。それを払い除けきらずに受験 行き、正式の教師を目指さないか」と 「どうせ教師をするなら師範学校に 好事魔多し、真面目に仕事に取り 家を離れての熊本生活-成果があがったため、周囲から 人間としての - 「人間

視野も広めたに違いない。

らしい。 があり、 進むなどとは夢にも思っていなかった 二人とも明治12年生まれの同級生な のだ)。球渓は将来自分が音楽の道に いるなあ」と感じ入ったらしい(実は 八里」など。「滝廉太郎って凄い人が ている。「豊太閤」「荒城の月」「箱根 ある時、 そこで最新の歌を歌わせられ 東京音楽学校校長の講話

ヴェン」と仇名された球渓に白羽の矢 り込んでくれ、ということだったらし で音楽の教師を養成する指導者養成 学校。1年経った時にとんでもない話 のため、各県から何名かの生徒を送 行かないか」というのだ。 全国各地 が舞い込んでくる。「東京音楽学校に 卒業しての赴任校は宇土郡網田小 師範在学中に「我が校のベートー

> の楠を植えて旅立つのだった(明治 故郷との別れのしるしにと裏山に一本 るから」と激励され故郷を後にする。 に親戚・恩師たちから「何とか出来 と本人は考えたようだが、兄を中心 と遠い、俺などの行くところではない、 が立ったものらしい。今度の東京はち

のころ国語の教官武島又次郎(羽衣) かそれを乗り越えることができた。そ 産家の援助を取り付けてもらい、何と ていたが、高等小学校時代の恩師から が途絶えては退学しかない。そう考え で一番頼りにしていた兄の急死。学費 とはいかなかったのである。学費の面 返すのがお前の責務ではないか」と励 「最後まで学んで、その成果を故郷へ そこで真面目に学び、そして順調に、 また親戚筋からも郷土の資

> これが西洋音楽への造詣を深めるきつ もいる。《禍福あざなえる縄の如し》で、 というアルバイトを世話してもらって 先生から、西洋音楽の写譜をしないか、 がなくて本当によかった。 の廃家」などの名詩を生みだす元肥 かけとなった。後年「旅愁」や「故郷 になったと言っていい。コピー機など

ある夜泥棒が部屋に入ったことがあ 世話になっている。二人部屋だったが、 したという武勇伝も残っている。 東京時代には、 球渓がこれを相撲の技で投げ飛ば かの有斐学舎にお

かと、 悪かった。時に明治38年、 柏原中学校だった。いかんせん時期が 勝利の年である。 武力の強いことこそ 卒業して配置されたのは兵庫県立 しょっぱなから授業ボイコット 軟弱な西洋音楽など歌える 日露戦争

39

御陣屋が残っており、 退職。柏原は織田氏1万石の城下町、 思っただろうか? 清流が流れ、猪と栗が名産という町。 の洗礼である。遂に出勤拒否、そして **八吉に似ているこの町で彼は一体何を** 盆地の真ん中を

というありがたい話 の地で生涯の伴侶とも遭遇する。 して一躍全国に名を知られ、さらにこ 「故郷の廃家」である。その作詞者と 育唱歌集』に君の作品も入れたいが」 恩師からは「今度出版する『中等教 は大もて、西洋音楽は受け入れられ、 中央高校の前身)に転ずる。 その後、新潟県立女学校(現新潟 -これが「旅愁」 ここで

私も招待された)も、 発表百周年記念コンサート」を企画 してくださった。 新潟では10年ほど前に、「『旅愁』 師の方(球渓遺族の 生徒とその子

> というお人好しぶり 紀行」を寄稿しているし、 然双方とも幸せ。なのに球渓は恨み深 孫の方々も御互いにに歓び合った。 は憎み合うよりも、 校の校歌作曲も引き受けている。 いはずのあの学校の校友会誌に「佐渡 愛し合う方が断 後年その学

出てこないいか」という誘いはすべて もらいたい仕事が山ほどある。東京に 球磨郡出身で熊本市に出て学ぶ子女 いる。中央(東京)から「君にして への恩返しがよりし易い環境が整った (第一高校の前身)へ転出する。 新潟の生活は2年で熊本県立女学校 1女3男と家族も増えたが、 出来る範囲での力を貸して 故郷

わることが〈夢〉だった。そして学ん 振り返ってみると、故郷で農業に携

> てきたのだった)。 えられた義務と考えていたようであ 倒見がいいとのうわさを聞き付け頼っ たりもしている(玉名郡長洲出身の吉 筝曲家宮城道雄を間接的に世に出し だ成果を故郷に返すことを自分に与 尺八の吉田晴風を中央に紹介し、 球渓は郷土の後輩に対する面

恩返しが百パーセント出来る環境では れると、喜んでこれに移る。 球磨郡立高等女学校が人吉に創設さ 熊本では10年勤務し、大正7年、 故郷への

会をしますので」と案内すればヴァイ むとさっさと「もう終わった」と帰宅 の宴会などは主賓の挨拶・乾杯が済 ドもいくつか。その一つ 首を傾げたくなるような?エピソー 他方女学校の寄宿舎生が「誕生 学校関係

如何? 毎年その予想は外れていたとか は高く「今年は犬童先生が教頭先生 合っていたとか。生徒たちからの人気 オリンを引っ提げて結構遅くまで付き 師であった。 になりなさるだろう」と噂をしながら 当然? 出世とは縁遠い教

ある。百姓姿の球渓に「犬童先生の もあったという。 お宅はどこですか?」と尋ねる訪問者 て来たのである。 の農業に勤しむことの出来る時がやっ 昭和10年、 56歳で退職。やっと念願 まさに至福の日々で

というラジオ放送をしている。 曲を選んで「球渓歌集四季」を出版 の一つとして「故滝廉太郎先生を憶う」 NHKから滝廉太郎歿後35周年行事 退職後、 もう一つ、 自作の歌で気に入った30 昭和12年6月29日 それに

> かべてほしい。 という歌集を出していることも思い浮 ツ留学から帰国した滝が母校訪問を た時の事が語られている。 は35年前、東京音楽学校で二人が会っ した時である。滝廉太郎もまた「四季」 病気でドイ

なくなった自分を責め、 が、昭和18年に病のため世の役に立て ていた楠の枝を利用して生を閉じた。 藍田村の村会議員などつとめていた 大きく成長し

辞世の歌

我が墓は 妙なる声に 萩に包めよ 安く眠らむ 鳴く虫の

【つるかみ・かんじ/球渓の孫】



犬童球渓記念館(日曜のみ開館)

熊本県人吉市西間下町 252 番地 TEL /FAX 0966-22-3568

(開館日以外は留守番電話)

開館時間:日曜日の10~16時半

※開館日以外の見学をご希望の方は事前に 電話・メールなどでご相談ください。

レンタルスペース: (50 人位まで) 有料 駐車場:8台程度

ホームページ: http://kyukei.jp/wordpress/



りました。 明けましておめでとうございま 今年の目標を胸に、 今年も始ま

りでもある「七草」召し上がられま 年末年始の暴飲暴食による胃への労

> あたりですね。 ので、七草が全種類生えるのは節分 したか? 本来は、 旧正月の七草な

います。 にすることと同じだな。とつくづく思 にいただくことは、 食文化。季節に沿った食材を暦通り お正月のお節からはじめる日本の 結果、体を健康

食の名言辞典より

生の言葉で 食物養生法を提言した石塚左玄先

冬は油を努めて食せよ。」 という言葉があります 「春苦味。夏は酸味。 秋は辛味。

謝が落ちて体に溜まった毒素を解毒 クのあるものを食べる事は、 例えば、 春。 山菜など、 冬の、代 苦みやア

する。という意味があります。

うがなどの薬味も数多く登場しま す。これも、夏の解毒を促すためのメッ で食材が傷みやすい時期を乗り切る、 セージです。 という事です。 夏は食材を酢によってしめること さらに夏は大葉やみょ

のを、辛味で以て解毒しなさい。 物が旬として登場しますね。これは うことです。 夏の間に、酢でもシメ出せなかったも

秋は、青唐辛子や柚子など、辛い

立夏、立秋、 ジするとわかりやすいかと思います。 事です。動物が冬眠することをイメー 養を蓄え、 春に備えましょう。 という この春夏秋冬の切り替えは立春、 そして冬。寒い季節は油を摂って栄 立冬の暦を合図にして

を絶ったり、 んと知っていて、薬味や山菜などで毒 胃を守ったりしてきたの

野菜をたくさん食べればいいという

たい麺類には大葉やみょうがなど。全 たきっかけでもあります。 本当に驚きました。こういった知恵は、 私が食養の食育を研究するようになっ て意味があるのだと知ったとき、私は 刺身や寿司にはワサビや生生姜。 さんまの塩焼きには、大根おろし。

品等のことではありません。食物がも

ともと持っている毒です。

昔の人は、食物に含有した毒をちゃ

毒に努める季節なのがわかります。

こうやって見てくると、春~秋は解

冒頭から言っている「毒」というの

食品添加物や、化学農薬、医薬

てる私たち人間。 現代は、それに更に人間が作りだ ただでさえ、自然界の毒と共存し

昔以上に体内解毒を心がけていく必 要があると思います。 した毒も見過ごせません。 化学物質、食品添加物、 医薬品。

> 自ずと自然への感謝も深まり、心豊 選んでいくこと。 毒性を知り、季節に合わせた食材を のではなく、 かな生活へ転じていけると思います。 そういう日々を繰り返していくと、 その野菜が持つ、



カフェオーナー」



写真①八代市厚生会館の大ホール棟(左)、別館(右)、広場

湾に指定された八代港へ続く道路とし

一九六五年に拡幅工事の認可を得 それに先立つ一九六三年に八

厚生会館前の幹線道路は、

重要港

館が建設されたのは一九六二年。県

八代城本丸の西隣に八代市厚生会

学

内初の公共文化施設として誕生した。

柳人があじわう漱石俳句

だろう。

いわさき楊子

はあらたかなり。 ような小さな驚きもたのしい。 語のテストではまちがいとなる漢字だろう。この 五つ紋の晴れ着が折釘にかかっている新春の景色 つまり「はるぎ」と読む。現在なら国 「春著」は 広辞苑では「著」は「着」 何ごとかのお祝いに出向いたの 「春着」の間違いではな 和服の正装である

の垣」

もこのときに詠んでいる。

何回引っ越して

畑の家で詠んだ句である。

「菜の花の隣もありて竹

漱石が熊本で最後に住んだ6番目の家、

も新しい住まいは気持ちが凛となるものだ。この

4ヶ月後にはロンドン留学が決まり熊本を去るこ

折釘に掛け し春著や五

(漱石33歳)

鶯も柳も青き住居かな



字とある。 いかと思いきや、

の本

正装で臨むといつもへマをする



去るときにスッキプしないようにする

/川柳誌 「裸⁵ 木* 編集人、熊本市】

めであった。 民とともに味わいたい」という夢のた を建設」し、 さるともおとらないオーディトリアム 完成してくれるから」と。それは、「こ さの基礎を置けば、 られている。 の郷土に、 てできたと思うか。 ぬ。ローマやシャンゼリゼが何年かかっ 厚生大臣。 これを指揮したのは坂田道男市 支援したのは長男・坂田道太元 ウィーンのオペラ劇場にま 市長はこう言ったと伝え 「設計を縮小してはなら 「芸術的感銘を八代市 私が所定の大き かならず誰かが

建築みてある記

代市厚生会館をあると

学大学院を修了し、 た「中央公論ビル」(一九五六) てられたのが、 本建築学会賞を受賞。 この夢の実現のために白羽の矢を立 芦原氏はハーバー 世界的建築家の故・ 帰国後に手掛け

た時代と言える。

厚生会館は旧城内

風堂々と建ち上がったのである

にあって、この象徴的な幹線道路に威

て、まさに戦後の八代市が城下町か

代市は「新産業都市」に指定されてい

ら産業都市へ生まれ変わろうとしてい

くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15

(漱石33歳)

活躍が期待された建築家であった。

がらんどうである。体育館は脇に追 のみである。 ち上がるものの、 五重塔のような管制塔がすくつと立 いやられ、広い広場が中央を占める。 た記念碑的建築物とすれば、駒沢は みよう。代々木が現代技術を結集し けた「国立代々木競技場」を比べて り世界的建築家・丹下健三氏の手掛 公園・体育館」(一九六四)と、 「外部空間」論の提唱である。 芦原氏の建築界への最大の貢献は 「東京オリンピック駒沢 そこには空間がある 例え

役のように敷地のなかに場所を占め、 広場のように意図されて、まるで主 建物とまちとをつなげる。 建てられた後の敷地の余りではなく、 芦原氏の「外部空間」は、 しかもそ

> 成』、『外部空間の設計』、『街並み とめあげたのが名著『外部空間の構 と滞在している。そんな「外部空間」 こでは茶の間のように人々がゆっくり の概念と設計上の実務的なコツをま

の美学』である。

り返り、 であろう。 つかんでいなかったし、 を設計し、その過程で学んだことを 究に取り組む。芦原氏は、 ニューヨークに渡り「外部空間」研 置付けられる。 されていく出発点に、厚生会館が位 盾もあった、 ぼんやりとした考えの中で厚生会館 に携わっているさなかの一九六〇年、 「外部空間」の理論化につなげた 実はこの「外部空間」論が醸成 やりたいことをはっきりと 芦原氏自身が当時を振 と述べている。 芦原氏は厚生会館 そのため矛 まだ薄 それで

> 論やのちの作品にその遺伝子を発見す も厚生会館をじつくり観察し、 萌芽の瞬間だと認めざるを得ない。 この建物が「外部空間」論の 彼の理



写真② 大ホール棟のピロティから本丸石垣を見る

場に入ってみよう。 多くが駐車場と化した厚生会館の広 在に至っている。 実現を望みつつもその完成を断念し現 面も残しているが、 さてそれでは、一部に芝生が張られ、 しかしその意図は十分に伝わる。こ L字型に配置された建物 芦原氏は広場の図 予算不足のため、

道路向かいの本丸石垣によって囲

場が閉ざされることなく、 画され、なんだか本当にお茶の間の これほど広くなく、 まれている。 広がっていく。本丸まで。北の丸の木々 ような安心感があるが、 その後の芦原氏の広場は 境界も明確に計 八代では広 ふわーと

のピロティへ。 ここでは日本建築の深

次に広場から大ホール棟の本丸側

写真⑤ 別館の入口からラウンジを見る

写真④ 大ホールホワイエとお堀風の水盤

(水はない)

写真③ 2階テラスから広場と本丸を眺める



写真⑥ 会議室から見る広場と本丸石垣

る。横長なのでフィルムというべきか。 つつ贅沢なコーヒータイムを楽しみた ここにテーブルを出し、 風景を絵画のように切り取って見せ い軒のような天井と列柱が、石垣の 石垣を眺め

二階テラスでは(通常、 広場と本丸を見渡せる。 このピロティからスロ 立入禁止)、 ここもコー プで上った

ヒータイムにいい。

茶色いタイルの床、木製の天井と、あ ホワイエは広場より九○センチ程高 時代の重厚で良質なモダン建築であ 建物に入ってみよう。大ホール棟の 重厚なベンチに座り広場を眺める コンクリート肌の柱、石垣の壁、

> そして北の丸の木立ちまで視界は広 と、お堀を意識した水盤を通し、広場、

には上部から光が差し込む。 ウンジがあり、 く味わってほしい場所である。 別館はさらに一・五メ 幅広い階段を上る。 つきあたりの紺碧の壁 階段先にラ ・トル程高 よくよ

写真⑧ 玄関ポーチの沢渡り石 (水はない) 至る。 を眺める特 本丸石垣へ の広がりは でき、 ろすことが 広場を見下 室群からは 等席である。 このよう 石垣 視 界

> 満ちている。ちなみに本丸天守台が、 に高さが変化しつつ配置された諸空 トである。 広場を見渡すもっとも高い展望スポッ 広場を見渡す様々な楽しみに

> > 48

されていたのである。 東京オリンピック駒沢公園の管制塔に た玄関ポーチ。ここに正方形の沢渡 再現される。スケールは全く異なる びていた。 実はこの構成、 わずか後の 石が並ぶ水盤がある。 い空気取入口の小塔から沢渡石が伸 最後に大ホ 駒沢のデザインは八代で先取り ル棟と別館に挟まれ 昔は、 今はな

別館会議

「外部空間」 に着目あれ。

八代市厚生会館を訪れる時は、ぜひ

【もりやま・まなぶ/高専教員、 一級建築士、 八代市



小山勝清生誕一二〇年特集®

学校劇 「牛使いの少年」 で悪役を熱演する曾孫の堀川匠太くん(左)

からだ。 だ。上司の梅山究教育長の指示で の少年』が原作の映画「虹の谷」の のモデルは父親の等さんだったいう のは『牛使いの少年』の主人公、繁 びだったのではなかろうか。 ビデオに収録したのはこの人だ。指 村教育委員会の事務局長だった人 示を受けた賢吾さんは内心大よろこ 十六ミリフィルム発見のときの相良 山口賢吾さん(80) は『牛使い という

たる。 賢吾さんは勝清の妻。タマエおば つまりタマエおばさんの弟が (と私は呼んでいた)の甥にあ

> 書いたのだ。 師であった。 彼の父親なのだ。山口家は代々牛山 清は妻の実家をモデルにこの小説を 母親カネなどは実名で出てくる。勝 賢吾さんの祖父円吉や

化祭での学校劇の演目はこの『牛使 いの少年』だった。 一九九一年十二月一日、 このフィルム発見から三年後の 相良北中文

年生オールキャスト、 の素材を求めた演劇にとりくんだの この年初めて地元、 心につけて」「アンネの日記」とつづき、 中方式」が生まれた。 ルスタッフ(演出は三年)という「北 北中では一九八八年に学校劇 野麦峠」にとりくんだ年に「三 相良村四浦にそ 一、二年生オー その後「翼は

わたしはこの年、三年副担任であっ

げで生徒たちとのふれあいが不足す とができた。 るという副担任のハンディを補うこ ペンを任せてくれていた(担任は「生 で国語担当の私に「班ノ たが、若い担任(数学)の思いやり(?) の指導)。 そのおか の赤

たときの班! 『牛使いの少年』に演目が決定し トに次のような文章

がある。

やってきた劇は内容は違っても似 うな気がします。 劇ははっきりいってむずかしいよ よりになる人がいます。今度の演 と真由美さんと美恵さんなどた りました。ぼくの他にも繁治くん 「今日はぼくが台本委員に決ま なぜなら今まで

す。」 (堀川匠 ばっていきたいで なで協力しがん からには四人みん 台本委員になった 気がします。 で苦戦しそうな てやるということ でも 太

たようなやり方だったけど、今回 『牛使いの少年』の台本 は影絵を生か

日時 1991年12月1日(日曜日)



影絵の原画の一枚

もあった。その匠太が "苦戦しそう"と書いている。 バレー部の主将でエースアタッカーで 次のような赤ペンを返した。 全体をとりしきるリーダー的存在。 匠太はこの年の生徒会長で文化祭 ゚゚むずかしい゚

演劇とは違います。 いの少年』 「牛と少年の心の交流を描いた『牛 はたしかにこれまでの 猛牛を影絵で描

くという新しい手法をとり入れての 0

演技です。 うまくいけば最高のでき

ばえとなります。 とにかくまず台本

IJ

「山の悲しみ」を熱唱する北中生

「山の悲しみ」は勝清十六

がありますね」 づくりです。 むずかしいがやりがい

ハーサル当日、 たのを今も思い出す。 猛牛の感じのよう出とる」と はなあ、よう考えたなあ。 じゃろかと思いながらきまし て牛の場面はどぎゃすっと ひょっこりあらわれ、 しきりに感心しておいでだっ なるほどなあ、 梅山教育長が 影絵と

とにこにこ顔だった教育長も みにしとりますばい。 の合唱もようでけとる。 今は亡き人だ。 先生もおよろこびでっしゅ」 もよう出とる。 「とこっで『山の悲しみ』 本番ば楽し 吉

> 学校から済々黌に入学したが、 けは流されなかったらしい。 みながら一枚一枚破り流していたと をつけてけなすと、 裏の谷川に涙ぐ みちおばさん。こと川辺みちに 文学の研究に熱中していたころの詩 晴山に帰り橋本憲三や高群逸枝らと べこをふりまわして「無政府主義万 本中学に転校したが赤旗がわりに赤 事件(一九一○年)などの影響もあっ 歳のときの詩だ。 勝清は人吉高等小 内容に〝危険〟を感じあれこれ理由 うだろうか。 てか社会主義にはしり放校処分。 書き上げるとすぐ上の姉、 と見せる。 再び放校処分となり、 なぜかこの詩だ みちはその 大逆

詩に曲をつけた。 病床を見舞った次女十四子がこの 勝清はいたく気に

と心に決めていた。 決まったとき、テーマソングはこれだ 『牛使いの少年』を劇化することが 人り病床で歌っていたという。

繁役を希望するのではないかと私は 演は観客を魅了した。 想像していたが、悪役の鉄三役を選 曾孫にあたるのだ。 匠太は主人公の 分を演じきった。 実は匠太は勝清の た匠太はドスのきいた声で悪役の親 んだ。その理由は今もなぞのままだ。 生徒会長として全体をとりしきつ 一時間二〇分にわたる北中生の熱

【うえだ・せいいち/元相良北中 人吉市

あがるほどのできばえだった。 公演ではもったいなか。 という声が "一回きりの ш 0 悲 34 小山勝清小中十四子 せがしみ はな せん 水ま 中 む C = # 0 41 tì

ーか

昔くまそが 住みし里

今はやぶれし 若人の

とりでともなり 球磨の山

むかしのなげき つつむかも

ŧ

フム

1

戦後の球磨郡で①

片岡 和紘

近な肉親の死は例えようもなく哀しい。 説いている。 ありて夕べには白骨となれる身なり」と、 世を去った妹典子の死である。 け哀しいのは貧困のため医者代が無く、 命である。浄土真宗の「白骨の御文」には「朝には紅顔 人には必ず死がある。 人の死はいずれも悲しく哀れである。 それは避けることの出来ない天 私にとってとりわ 僅か三歳でこの 人の儚い一生を 特に身

ぱ頭。明るくて利発な子だった。 散髪は母がやっていたので、 こじらせて亡くなった。 色白で黒髪のきれいな子だった。 妹は私より五歳年下だった。三歳の時の真夏に肺炎を 前髪はいつも不揃いのおかっ

れ代わりだと言って、 二人の娘を相次いで亡くした父母は、 希望の星にしていた。 妹を二人の生ま 顔も姉にそつ

くりだった。

藁草履か下駄だった。 た金で買ってあげた夏衣だった。 の簡単服は、母が街目籠に野菜を載せて免田に売りに行っ 妹が最も気に入っていた白地に赤い縦縞の入ったキャラコ 農地改革により、 かで買ったのであろう。 ている着物はすべて、 反百姓になり、 していた。 ご馳走や饅頭やキャラメルも、 きれいな着物も 7星印の運動靴も我が家には縁のないものだった。 妹の着 当時の我が家は占領軍の強力な指導により実施された やっと食べていけるだけの貧しい暮らしを 命の綱である水田を次々と没収され三 亡くなった二人の姉のお古だった。 履き物は近所のおじさんが編んだ 丸木屋か熊本屋のいずれ

が滅多に食べられなかった。 干し味噌、雑炊、だご汁だった。タマゴ飯が食べたかった おやつは唐芋であった。 んが自転車や目籠を担いで売りに来たので鰯や鯖を買う 食べ物は三食とも味噌汁と漬け物で、ご飯は麦飯か要 おかずはキュウリやナスの漬け物、 他にはダイコン葉や高菜の浅漬け、 魚は行商のおじさんやおばさ カボチャの煮しめ、

守るかも

今の悲しみ

千年万年へつるとも

山の悲しみつくべきか

山の悲しみつくべきか

53

にお代わりをねだっていた。 ルマイトのカップが妹の汁椀だった。熱い味噌汁の入った カップは持てないほどだったが必ず「ハイハイ」といって母 妹は母が作った熱い味噌汁が好きで、取っ手のついたア

ぞばな)が飾られた。妹は、 の田んぼからフツ(蓬)を摘んできて草餅を拵えてくれた。 ていた。母は三月三日の雛の節句には米粉を作り、 せたが、砂糖代わりに「ミツゲン」という人工甘味料を使っ く人形を抱いて喜んでいた。 には、母が拵えた草餅と田んぼから摘んできた風増花(ふ れたものだった。 母はそれをとても大切にしていた。 雛壇 台湾の航空隊に在籍していた父の弟の春見叔父が送ってく 雛飾りは昭和十三年に生まれた長女フミの節句祝いに、 父は甘党だったので、ぜんざいやまんじゅうを母に作ら 眠り人形や「キュ~」と鳴

の世話や農作業を手伝う為に住み込んでいた。五月さん たようだ。 はとても妹を可愛がったが、 その頃の我が家には親戚の山本五月という姉さんが妹 一緒に遊んでやる暇は無かっ

> 話は私の役目となった。 暇は無かった。結局、妹の世話と私の二つ下の弟典紘の世 しかなく、その休日も父母の手伝いで、妹をお守りする 兄は新制中学の一年生で、休みは土曜の午後と日曜日

> > 54

忘れられないのは次のような事柄である。 たった三年だったが妹との思い出はいくつもある。

になったのは、すでに私が中学生になってからのことだっ 寄せては研究したが、技術が向上して売りに出せるよう という農業雑誌があり、 術は未熟だったせいか、 けは別だった。ところがその頃の我が家のスイカの栽培技 私は今もそうだが、小さい頃からスイカが大好物だっ 好き嫌いが多く食が細かった私だったが、スイカだ いつも不作だった。当時、 父はそれを免田の書店から取り

になると妹と弟を連れてスイカづくりの得意な友達の家に そのような訳で、食い意地の張った私は、昼のスイカ時

はくれなかった。 行ってみた。すると大きなスイカを切って食べている最中 私たち三人は期待をもって見ていたが結局、 分けて

も言わなかった。その妹の姿を見ると不憫でならなかっ かったね」と言ってやりたいと思う。 三歳の妹もスイカが欲しそうだったが、 いま妹に会うことが出来たとしたら、抱きしめて 帰る道中は何 悪

田植え ①

た人たちのために、朝から芋団子などを作った。父がこの 日、清水開拓団の夫人十人位を雇っていたからだ。 六月下旬の田植えの最中、母は田植えの手伝いに雇っ

さて、

清水の人たちのために作った芋団子だったが、喜

が与えられた。清村という人が団長で、 なり高いと父は言っていた。その人たちには政府から原野 父の妻智恵子の女学校時代の同級生だったり、 まま引き揚げてきた人たちだった。役人や教員、軍人な 清水の人たちのほとんどは終戦で台湾から着の身着の 農業の経験者はいなかったように思う。学歴もか その娘さんは叔 叔父の軍

> 東奔西走したことを日記に書いている。 役場に陳情したり、団長を県の事務所に連れて行ったり たちを救わねばならないと思ったに違いない。そのために 窮ぶりを聞いおり、 抱えた人たちには深刻だった。父は叔父夫婦からその困 ないので餓死が待っている状態だった。 特に幼い子どもを もらったが、 開拓しなければならない。 すぐには収穫でき たちは地獄に落ちて助けを求める人たちだった。 原野は 村団長をはじめとする人たちの交流があった。 清水の人 隊時代の部下もいた。そのような事情から父と清水の清 自分の家も貧乏だったが飢えている人

けそうな笑顔だった。家の中を団子を持って走り回ってい 団子がふかし上がって母から一個もらった時は、 かった。台所を覗いては「団子まだぁ?」と尋ねていた。 日頃、甘いものに飢えているので食べ物に対する感覚は鋭 見た妹は「ワーイ、団子団子」と言って大はしゃぎした。んだのは妹だった。母が唐芋の皮を剥きふかしているのを まさに弾

【かたおか・かずひろ。 旧上村出身、愛知県知多郡

た。

つづく

不知火海の自然・生活 (5)

陸になった島①

自然観察指導員熊本県連絡会会長 つる詳子

され、これらの島は陸続きになった。

江戸時代より干拓が繰り返 遠浅の干潟が広がる八代の

れてきた。これらの島を2~3回に

分けて紹介する。

かってから、

これらの島々を度々訪

干拓と陸地になった島々

鼠蔵島、大鼠 でそうじま おお そ しまれた島は、 人島の6つである。 江戸時代から始まった干拓によ 人が居住していて、 大鼠蔵島、白鳥に島は、年代順に、 陸地に取 高島、 産島

きになる予定であったが、 球磨川河口左岸の水島も、 (1843年) の新地造成で陸続 国文学者 天 保 14

> 中止されている。 陸にしたら困る」 の和田巌足が「万葉に歌われた島を と申し入れにより

その後細川・松井時代に大規模干拓 火線(通称: 農免道路)が、 が順次行われている。 場規模の干拓2箇所のようである。 窓と千丁の外牟田約95窓と、 〔慶長13年〕に小川駅の東側に約67 干拓が始まったのは、 県道八代不知

拓の境である。 江戸時代の干拓と明治時代以後の干 たけど、 干拓前の人々の生活を知りたかつ 現在お住まいの誰に聞いて 文献等をきちんと調べてみたいと思 おらず、これについては、

昔のことなので、

知っている人が

いずれ資料・

鹿児島 本線



図① 八代平野の干拓(©つる詳子 2017)

小鼠蔵島。

大鼠蔵島

大島

貝塚や古墳が発掘されている。 どの島も石灰岩の島であり、

←3号線

干拓開始 以前の

↓臨港線

前川に架かる

目立つが、標高は クが見えてくるの ぐらい進むと頂上 農免道路を2㎞ 八代大橋を北に、 に大きな貯水タン 遠くからでも

高島(写真①) 33mと低く、 地方の山岳標高で

産島

農免道路-

高島

白島

丘が陸に取り込まれた島であると分

が干拓であることを知り、

これらの

①)が浮かび風光明媚な景観を呈し その間には、更に6つの大きな島(図 築島や三ツ島などを望むことができ

代平野の中に点在するいくつもの丘

八代に初めて来て、

かつては、

八代平野と

が気になった。

その平野の3分の2

八代地先の不知火海には大

だだつ広い八

新地の干拓で陸続きになり、 816年 (文化13年)、 更に 高島

O

 $\frac{0}{4}$

(明治37年)



写真④ 高島の頂上からの眺め

鎮護」また、 めか通行不可になっている。 ら登るコースは、 なものの中に鎮座している。 の崖にあり、煉瓦作りの鳥居のよう 多くの磨崖仏彫らせた』とある。 番有名な釈迦堂は、 釈迦堂拝殿左側の石に卍文と『新地 に地蔵菩薩、 梵字四天王を彫刻させ、 南西の崖に釈迦如来、 北側には不動明王など 島の東側には、 先の熊本地震のた 淡島神社の北側 ここか 自然石 また、

僧貫周をして島南の頂上下に観世音

明板があり、

「延宝元年(1673

松井直之は高子原新地を築造 同三年新地守護のため薩摩の禅

後三三か所霊場の第八番札所がある 金毘羅神社(写真③)があり、 クラやツツジが植えられ、 道路が頂上まで続き、 頂上付近はサ 北側からは、 ここも今は立ち入ることができ 頂上から少し南に下りると 舗装された緩やかな 公園になっ

郡築干拓で周囲が陸 坪あったという。 とも呼ばれ、 ていたため、 た時に竹で覆われ るが、孤島であっ 島という名前があ 地化して丘になっ 生したことから高 頂上に行くに 小高い島が誕 干拓をした時 約450 (約55 周囲 竹島

スがあり、 淡島神社 (写真②) 沢山の石仏や石像が鎮座 南からの登り口 があ

現在3つのコー

写真③ 金毘羅神社

している。 鳥居の横には、 くぐると安産や婦人病に 登り口に、 小さな鳥

居があり、 ご利益があるという。

館の内側には朱が塗られているとい の特徴的な墓制の一つであり、 箱式石棺は八代地方の古墳時代 3基の箱式石棺が出土。 2号 小鼠蔵山や産島などにも残っ 土器や石器が出土、 縄文時代の遺跡

こうに、 とに頷ける。 真④)、八代随一の景勝地であったこ 島々、大隅半島の山々なども見え(写 にもなっており、 頂上の貯水タンクは展望所代わり 宇土半島、 登ると干拓地の向 天草の山々や

【つる・しょうこ/八代市】

9

植物の力強さ

ましたが、 職業とは思われませんでした。 という農作業に振り回される毎日でした。夏もイ草刈りと 実際に私の家でもそうでした。 イ草の植え付けとトマトの みたいと思います。私が農業高校を卒業した頃(1971 いうものすごい重労働があり、 収穫が重なる12月は特に忙しく、 正月の休みも3日間だけ 年)の郡築は、イ草とトマトの両方を栽培する農家も多く、 八代市郡築の農業についてこれまで8回にわたり書いてき 今回は40年続けてきた私の農業について触れて 若い私にはとても魅力ある

する作物の姿に自然と引き込まれるようになりました。 つらい毎日を繰り返すうち、 私は少しずつ成長 定

> 色に光るのを見た時など感動さえ覚えたものです。 感じ嬉しい気持ちになります。特に葉露が朝日を浴びて虰 て葉先に露が着くようになるときなどは、植物の力強さを 植したトマトが猛暑の中でじわりと根を張り、水分を吸っ

と決めますが、農業にやりがいを感じたのはこの頃のことで ロンの2本立ての経営を確立し、人を雇うようになりまし 日でした。結婚後30歳過ぎた頃には、トマトとアールスメ るようになりましたので、責任を感じながらも充実した毎 す。25歳頃になると、経営や作業などの計画を全部私がや 20歳の時、私はイ草栽培を止めトマト栽培だけで行こう

きれいなものに仕上った時などは喜びが倍増しました。 難しい分だけ喜びがひときわ大きく、 ネットが良く入って 敗したこともありました。しかし、メロンの収穫は栽培が メロンは生育がとても速く、 ルスメロン栽培は友達の勧めがあって取り入れたので 作業が追い付かずに失

事務所からメロンの注文が届きました。 米倉さんにメロン メロン栽培に慣れ始めた頃に、 俳優の米倉斉加年さんの

所の方との取引はまだ続いています。 中心の注文でしたが、米倉さんが亡くなってから後も事務 覚えています。 の有名な方がおられました。森口さんと言えば、冷蔵庫の 毎年注文が入るようになりました。当時送った人の中には、 さんへのプレゼントとして注文が入ったのです。それからは を差し入れた方がたまたま私のメロンのファンだったらし メロンがもう無くなったからと催促があり、 再度送ったのを 大女優の森光子さんや、池内淳子さん、 博多座の「放浪記」に出演される俳優さんとスタッフ 森光子さんが亡くなられてからは米倉さん 森口博子さんなど

どと揶揄されています。 結果採算が取れなくなってきていることにあります。 燻蒸が禁止されるようになってから生育が安定せず、 えません。県内の栽培面積も減り続いており、 メロンの連作は病害や作業が集中しやすいなど苦労は絶 原因は価格の低迷と、圃場のガス 斜陽産業な

【いそだ・こわし/農業、 八代市】

くまがわ狂台

上鬼拳

晴れた お生憎 芸術 初笑い こぼして 寂しさが 時の流れ 箸入れられん生き造り 産んどって良かったろうが この一瞬が撮りたくて 薬指見て分かろうに 畳酔わせてどうするか 巻き戻しとうなってくる ライバルは居る方がい ママは独占せんでくれ



【むらかみ・きけん/人吉市】

日の二回、

これからは木の時代 なぜ鉄筋コンクリ 人吉の新市庁舎が、 トなのか?

松本晉一

んと地元の木材を使って、本格木造建築を、 という提案 来る人吉市役所・新市庁舎の建設には、 一昨年の十二月十七日(図①第一回) と昨年十月十九 地元の大工さ

むっても、その建物の それは新庁會建造の 方式と内装を従来型の と、地元の資源を活か と、地元の資源を活か 00年と存続すること 物はこれから50年、1 低減も大事だが、建造 したいことである。 存在そのものが自然 としての意見を出した その理由は、周辺の ンプル (広告塔) にな 業の振興にもつながる 産業である林業・木材 が人吉球暦地域の基件 の異体例を示す良いサ 求力を持つ建物になっ そしてせっかくなら 木造建築を製望する 推進していると聞いて、公共建築物の木造化を 大に優しいだけではな 人に優しいだけではな 大に優しいだけではな 事業費を抑制すること 得となろう。 ストにも利点があるこ 易く、その維持管理ゴ いる。この木造により 建造物である必要があ や雰囲気を併せ持った や雰囲気を併せ持った してほしい。 る。代々木のオリンピ ック・スタジア (人言市九日町)

2015年(平成27年) 12月17日 木曜日

優しい木造建築

読者の ひろば

松本 管一 た日の新聞には老朽 化した市庁舎の建で替 えが検討され、従来の 引頭を見直し、予算も

初は33億円なので約4 が試算されていた。当

玉になる木造市庁舎の出現を期待する」とありました。 の二階建て」という人吉新聞への投書には「新庁舎は荒廃 二十七日)との提言をさせていただきました。 市庁舎ならばこそ本格的木造建築で、(平成二十八年九月 談会を含め、 した球磨人吉の林業復活の強い後押しにもなり、 さらに熊本市の浅尾裕幸氏からは「新人吉市庁舎は木造 また昨年七月二日、山口啓二氏の「新市庁舎は木造建築 の免震で」(熊日新聞投書・昨年十一月二十七日) 建築を基本とすべき」であり、被災にも強い「パー が出され、この中で「象徴的公共建築には木造 **人吉新聞へ投書を致しました。そして校区別懇** 人吉市には松岡市長他へも直接、ごの地の新 観光の

地元設計事務所協会からも、 強調された提案がなされています。 ツ交換の容易な木造で」と、木造建築の良さを 新市庁舎建設には 「木材をふんだんに」 という 地元の林業・木材の業界団体そして 過去3回に渡り、

舎建設への要望書・陳情書が、 地域の木材資源を、 最大限に活用すべく新市庁 市長や市議会議

「新市庁舎は人に優しい木造建築」 図(1) (平成 27 年 12 月 17 日人吉新聞)

長宛に提出されています。

的にもそうイメージしております。 に次の時代の建造物は、 これからは木の時代になる」と述べておられます。 氏は球磨工業高校講演会で「コンクリートの時代は終わり、 した建築が重要視され、大切にされる時代になると、 そして昨年末の十二月二十日、日本的建築家・隈 研吾 人と自然とが融合し、木材を多用 このよう

本格木造での新市庁舎建造には

- 今なら地元の伝統木造技術と人材が活かせる
- 2 地域の木材資源が活きる
- 3′ 木造公共建築が広く地元の産業振興につながる
- 4 木には百年、 二百年の寿命がある
- 5 木造でも耐震、 耐火の大型建造物が可能である
- 6 木造建築こそ人吉の町の景観に適する
- 7 完成新市庁舎そのものが、人吉や当地域の象徴(ラ 舎そのものが後世へ誇れる資産・財産となる ンドマーク)となり、 時代を経れば、 木造新市庁
- 8 今回の基本設計含めたこの新市庁舎づくりが、 民参加と情報公開、 地元住民のコンセンサスづく 市

りにつながる

などの利点があり、 先に述べたような多くの新市庁舎木造建築への要望や ルがあったのでした。 県内各地の市民や木材業界などから

予定という記事が掲載されました。(図②人吉新聞1月1 工事に着手。同三十二年十月から新庁舎の供用を開始する までに基本・ 筋コンクリート4階建て」とあり、今年度(本年三月末) 市庁舎建設へ加速」のタイトルで、 日記事) しかし、この一月一日の人吉新聞新年号第一部九頁には「新 実施計画を終え、平成三十年度から庁舎建設 サブタイトルには「鉄

振られたとしか思われません。 前に市長が発言されていた木造建築優先の考え方とは異な この新聞記事の副題が事実だとすれば、 人吉市が三月十四日の熊本地震に、なぜか大きく揺す これは、 地震以

検討すらされていないのではと考えてしまいます。 現が出たことは、 元日紙上に「鉄筋コンクリー 『木造による市庁舎設計』 4階建て」という内容表 の案は、 この新聞 まるで

63



外来語から学ぶ英単語 **(10)**

情報公開をして欲しいと思います。

これらは、

当然の市民

以上、これらのことを、ぜひ私ども市民・地域住民に明示・

権利であり、

行政側の義務だと考えます。

庁舎を造るために、

多くの市民、

県民

地域の皆様方のお

ご意見をお寄せ下さい。

連絡先:

人吉市九日町

電話09 Email:

6

6

松本晉一

(まつもと・しんいち)

smatsu@fsinet.or.jp

しれませんが是非、充分に議論し、

人吉の地に相応しい、

しっかりとした木造新市

百年後の後世に悔いの

市庁舎の完成時期の少しの遅れや予算の期限もあるかも

⑥ そして今現在、その基本設計がどこまで進んでいるのか

を含めて、

それらの内容をすべて公開して欲しい

身分証明書のことは、正式には「identity card」又は「identification card」 といいます。 I Dは「identity (アイデンティティ)、同一状態・正体・身元・ 独自性・同一性・自己証明」と「identification (アイデンティフィケーション)、 同一であることの証明・鑑定・検証・身元確認・身分証明」両方の短縮形です。

「UFO(ユーフォー・ユーエフオー)、未確認飛行物体」は、「Unidentified(ア ンアイデンティファイド)、正体不明の」+「Flying(フライイング)、飛んでい る」「object (オブジェクト)、物体」の頭字語です。 unidentified の接頭辞「un - (アン)」は、「…ではない」の意で、「unlucky (アンラッキー)、不運の」 のように反意語に使われます。 (376)

(4) (3)(2)(1)

アイディー・カード と ユーフォー I D card UFO

語源はラテン語「idem (イーデム)、同じもの・同一性」で、これはそのまま 「idem (アイデム)、同上(の)・前述に同じ・同じ著者(の)、省略形 id」と して英語に借用されています。この idem に「…にする・…化する」 意の語尾「一 ify」がついたのが動詞「identify(アイデンティファイ)、同一視する・同じも のだと認める」で、この名詞形が identification となります。

本設計が密かに、 界の提案や要望は、 の見出しから、 新市庁舎基本設計に関する市民や地元業 粛々と進められているという状況が推測 ほとんど無視された形で、 現在の基

セスを人吉市側と人吉市長、 そこで、 新市庁舎の基本設計に関するこれまでのプロ そして設計担当者にお尋ね

します。

お尋ねしたい事項

新市庁舎設計案に、 を組み入れるよう、 設計者に伝えてあるのか 市民の声や要望、 業界団体の意向

山下設計九州支社と山下、 マ)で、いくつ、 らどのようなテー 提出されたのか -マの設計案が、いつ、どんな内容(テー 本田、月足各共同企業体か

その中に景観を配慮した本格木造による設計案は、 くつ出されていたのか い

いくつかの設計案があったとすれば、 う記載(表現) になったのは何故なのか 、鉄筋コンクリ ・ト4階建て、 人吉新聞新年号

くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15 くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15

(5)

もし、 導 で、

4階建てだとすれば、

誰の主

その結論に至ったのか、

その意思決定の流れを明らかに どのようなプロセスを踏んで、

どういう理由で、 鉄筋コンクリ

して欲しい

平岡優平

字の偏につかわれる(サンズイ偏)。 用例 : 川沢、巨川 字をみればよく分かる。水はその形を三個の点にして文 さな流れが様子を示している。川と水のちがいは甲骨文 を示す字は「水」。まん中に大きな流れがあり、左右に小 よく流れている様子をあらわしている。 小さなミズの流れ 大きなミズが三すじに流れている形で、ミズがいきおい

国で単に河といえば黄河をさす。 用例 : 河口、 サンズイ偏+可。可は「大きく折れ曲がる」 銀河など。 の意。 河畔、 運 中

の意。中国では北方の川は河、 サンズイ偏+工。工は「ゆるやかな反りのある半円形

南方の川は江とよぶこと

3_、 江

が多い。 かわ・かは 用例:江湖、 江津、 江川など。

とし、山田忠雄主幹『新明解国語辞典』(第三版)も「か 道)」として『言海』を踏襲する。 わ」を「地上のくぼんだ所に集まって、自然に流れる水(の ト云)。陸上ノ長ク凹ミタル處二、水ノ大二流ルルモノ」 大槻文彦『言海』は、「『川』『河』(流レテ変ワル義カ

球磨川は球磨+川である。「球磨」は「クマ」の当て字で、

は奥地のこと。熊本の「クマ」も同じ。 「熊川」、「求麻川」などと表記されることもあった。「クマ」 心に考えるので、「クマ」は別の地域の者がつけた名である。 人間は自己を中

辞典あれこれ

のも悪くない。 ろか、それぞれに個性があって、それぞれを比較してみる ども、すべての辞典が同じ内容とは限らない。それどこ 辞典はたくさんある。どの辞典を利用してもいいけれ

漢和大辞典』(学習研究社)が有名だが、私は購入して は素人の私には無理である。 堂明保などが批判しているけれども、両者を比較するの 辞典』(ともに大修館書店刊)が有名だが、残念ながら、 の三部作のほか、『常用字解』(すべて平凡社刊)を利用 高額すぎて手元に置けない。白川静の漢字論については藤 した。漢字については諸橋轍次『大漢和辞典』、『広漢和 上記の漢字については、白川静『字統』、『字訓』、『字通』 藤堂の辞典としては

国語辞典は、 『言海』と『新明解国語辞典第三版』 を

こうやって並べてみると、 川は海に注いでいない)、 いちばん丁寧そうだが、 ぐ水路。 …ふつう、「河」 は大きな川をいう」 としている。 山から流れだし、 大地の低いところに沿って流れて海に注 と説明し、『角川必携国語辞典』は「自然の水が集まって まり、陸地のくぼんだ所を流れる(帯のような)水路』 して『岩波国語辞典第七版』は「自然の水がしだいに集 流れ)」とし『新解さん』と同一の説明である。これに対 省堂国語辞典)』は「地上のくぼみに沿って流れる水(の さん」のライバル(と評される)『三国(さんこく)(三 そういう場合が少なくないのである。ついでながら「新解 ろか『言海』の影響力を示しているようになったが、実は、 に、「川」については『新解さん』らしくなく、 それどこ で山田の死によって終了したので同版を利用した。 結果的 る(『新解さん』は「かわ」とする)。後者は、 は「かは」とする)で、後者は有名な『新解さん』であ 上記で利用した。前者は日本の最初の国語辞典(『言海』 七版まで刊行されているが、山田忠彦主幹編は「第三版」 最後の『角川必携』がなんだか 海でなく湖に注ぐ川はどうなる 「海に注ぐ」で大丈夫か(川辺 現在、第

のかといった疑問がないわけではない。

字習

を除けば難しくないはずである。 さいごに、 漢字の当てはめ問題をつくってみた。 ④と⑧ ★はヒントである。

1 帰

★球磨川支流のひとつ。 油谷川

3 2 薩摩川

> ★翡翠の別名 の別名。

(5) 4 銀河 河漢 \Box 道

6

百年俟河

_

★格言

★織姫の別名 ★宮沢賢治

★地名

子江 之人

★民間人の別名 ★中国の大河

【ひらおか・ゆうへい/八代市】

球磨の



■A5 判/上製/400頁 ■定価 2,100 円 (税込) 送料 200 円

「週刊ひとよし」の巻頭を飾ったコラム発信した著者の珠玉のコラム集。14年間文化、教育など、幅広い分野から情報を長年にわたり地方紙の記者として政治、 吉中央出版社

伊勢戸 人吉 明著 球磨を (企画= 人吉球磨総合研究会)

発行・人吉中央出版社 発売・風行社

を開き、 息ついていた。事件の予兆はなかった。 発生した。年越しの準備をすませて一 うちに、手元に置いていた『アーモン いつものように読みかけていた本の扉 昨年12月27日20時30分すぎに事件は 活字を追っていた。 無意識の

を口に放り込んだ。 ド・チョコレート』に手が伸び、 ひとつ

ていた。少し本を読 ドは口のなかで転がっ んだあとで、思いき ずにいた、アーモン 口に含んだけで噛ま

歯がた

どうしたというのだ。結論だけいえば、 した。 アーモンドが僕の歯を粉砕し、 音とともに口のなかで異様な匂いが走っ りそれを噛んだ。グギという不気味な 口元は真っ赤に染まっていた。 チョ 左下の歯2本が失われていた。 トをはきだした僕は状況を確認 へし折っ

> ていた。 二本の歯は永久に失われた。 しばらくすると血は止まった

に た。 思はアーモンドによってくじかれ、 の夜は本を読まずに過ごすことになっ 恐るべしアーモンド。読書継続の意 事件がそれに追い打ちをかけた。 ただでさえ僕は読書量が少ないの

上村雄

ていたキミに問題があると他人(ヒト) だけの話ではないか、 治療すべき虫歯があるにもかかわらず、 は云うかもしれない。確かに、 たことがきかっけになって虫歯がとれた などあるはずはなくチョコレートを食べ 歯をへし折るほどに硬いアーモンド 虫歯の治療を怠っ 苦手で

> それを放置したのは事実だけど、それ には理由がある。

をむかえてしまった。 にせよ、2本の歯を失った状況で新年 ば、それを甘んじて受けよう。 に責任があるとのご意見があるとすれ 開できたはずで、そうしなかったキミ たら、昨年末の惨事は発生しなかっ 物だが、仮に地震が発生していなかっ 後に地震が発生し通院できなくなり、 備を進めていた。ところが、その2日 すべてが狂った。 歴史に「もし」 は禁 昨年4月12日まで治療をつづけてい 余震がおさまったときに治療を再 レントゲンを撮り抜歯をつくる準 いずれ

のであった。 元旦に、いくども干し柿をいただいた ある。「ハガタメ(歯固め)」という。僕は、 元旦に干し柿を食べる慣習が故郷に

【うえむら・ゆういち/八代市坂本町】

68

小崎眼鏡橋

八代市坂本町中谷字小崎

命地蔵堂の参拝用に設置したようであ 永二年(1849年)2月完成。 球磨川支流中谷川にかけている。 (まめぐり)、

長年、 橋幅3・4メー

(編集部)



八代市指定有形文化財 (いずれも出身地不明)



石匠館(八代市東陽町)上塚尚孝館長作図(平成7年)。坂本公民館所蔵



「延命地蔵堂」 由来の詳細は不明。本尊は延命地蔵半跏像。脇待仏は聖 観音、阿弥陀如来の2体



71 くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15

下から見た小崎眼鏡橋

ブラボ

ボブ・ディラン

と呼ばれるアーティストを多く輩出 している。 一九六〇年代は偉大な、時には神

夢中だった頃。同級生の男の子達も、 論、他の誰も知らず、タイガースに 学六年生。まだボブ・ディランは勿 きく変わったと思う。 移行していった。 校にかけてフォークソングブームに バンドブームが到来し、 挙(こぞ)ってエレキギターを抱え、 た。その頃から、日本の音楽は大 一九六六年ビートルズが初来日 武道館でのコンサートを行っ その時私は小

> かけだとも言われている。拓郎氏自 ディランが国内で有名になったきっ オでボブ・ディランを紹介したのが、一九七○年頃、吉田拓郎がラジ 大きく影響を受けたのだと思

苦しんだ。 だらけで、 て、も当然聞いたが、詩がスラング ディランも好きだった。、風に吹かれ 私も吉田拓郎ファンだったので、 訳詩を読んでも理解に

貢献している。

種差別の解消を願う運動に大きく

のフォークソングであった。 メッセージ性の高い、単調な旋律

その後、ロックに移行していくの

系アメリカ人の公民権適用と、 牧師らの呼びかけで行われた、ワシ をやっていて、一九六三年、キング ン、は私の大好きな曲の一つである。 だが、『ライク・ア・ローリングスト ントン大行進にも参加し、アフリカ 因みに、ディランは、公民権運動

信し続けた。 詩や音楽で、 常にメッセージを発

ディランは神様だったのだと、改め る事になり、驚いたのだが、 此の度、ノーベル文学賞を受賞す

て思った。

ている。 ないが、改めて読んでみた。宮原氏 安春著。流刑人宣言。という本を持つ の高さだとある。 曰く、ディランの素晴らしさは、 一九七三年に発刊された、宮原 いつ購入したのか定かでは

> た結果の受賞である。 高い志を持ち続け、 発信し続け

ンが楽しみだ。 り上だ。八十五、九十五歳のディラ 現在の年齢は七十五歳、私の一回

頼を受け、 今回、ディランについての原稿依 それほど良く知らないな

ら七○年代にか が、六〇年代か がら書き始めた など、素晴らし 時代である。ディ けては、私の青春 いアーティストが グストーンズなど ジョプリン、ビー プトン、ジャニス・ ランに限らずクラ トルズ、ローリン

> も死して尚、まだあの声で、 ウヨウヨいた。そしてそのほとんど 人を魅了している。 今でも活躍している。ジャニス

↑君とよくこの店に来たものさ 片隅で聴いていたボブディラン♪ 学生で賑やかなこの店の 訳もなくお茶を飲み話したよ あー懐かしい青春ー

や、映画「いちご白書」は、私の胸を、 今でもキュンをさせます。 ガロの「学生街の喫茶店」この曲

【なかがわ・かずよ/人吉市】



中川和代

東京オリンピック(9

会場と競技

苅田吉富

ヨット、 サーフィン会場 カヌー

クマリー ラロー で開催予定です。 のスプリントは海の森水上競技場、ス ハーバーへ変更され、 セーリング会場は若洲オリンピッ ムは江戸川区の葛西臨海公園 - ナから神奈川県江の島ヨット ボート・カヌー

定地は千葉県一宮町東浪見の釣ヶ崎 新しく追加されたサーフィン会場予

回アテネ大会からの種目になりまし ノ島で行われるセーリングは第一

> 技が行われました。 なってしまい、 たが天候が悪くキャンセルされ、 第2回パリ大会から競 幻と

順で順位が決まります。 れた回数を回り、 たブイを、決められた順序に決めら ヨット競技はレース海面に設置され 1984年のロサンゼルス大会か フィニッシュした着

沖にある島「江の島」 ヨットハーバーは神奈川県藤沢市の ンが採用されています。 セーリングの会場となる江の島 964年に開催された東京オリ の中にあり、

> リング会場ともなっています。 2020年の東京オリンピックのセー ンピックのヨット競技の会場となり

> > 74

があり、 発着できるように水深7メートルま 階建クラブハウス、500台の駐車場 で掘削されています。 埋立地にヨット係留施設、 2千トン級の観光船なども 鉄 筋 3

会合で、 会場変更を模索する必要性を訴えま 登米市の長沼ボート場の活用などの 円となり小池新東京都知事は宮城県 費が当初6億円だったのが491億 用された戸田ボートコースが現在の 建設することとなりましたが、 るという理由で海の森水上競技場を 国際会場の規格には合わなくなってい したが11月29日の関係四者のトップ級 1964年の東京オリンピックで使 298億円で海の森水上競

ヨットに加え、ウインドサーフィ

技場の建設で決着しました。

ヌーは、 した。 1964年の東京オリンピックのカ 相模湖漕艇場で開催されま

ヌー・スラロームコースを建設します 施することができる国内で初めてのカ まっています。 いと言われていますが工事はもう始 から、競技会場見直しの可能性が高 が自然環境への影響が懸念されること 的水路に流れを作り出し、競技を実 臨海公園の隣接都有地に新しく人工 京葉線の葛西臨海駅徒歩12分の葛西 2020年東京オリンピックでは

ポイントです。 町東浪見の釣ヶ崎海岸、 サーフィン会場予定地は千葉県一宮 通称志田下

【かりた・よしとむ) 行政書士、 東京都】 /税理士

まがわ春秋歌壇

いもご短歌会

朝霧に橋をばわたるひとつ影もしや相知の人やと見つむ 冬枯れに新たな春を迎えんと木々の冬萌え小さな生命

三原 竹二

坂本

ケイ

秋すすみ色づきはじめし柿の実の葉陰の中に顔を出しおり朝霧や野山も川もふんわりと霧につつみて雪舟想う

思い出せぬ人の名増えてきたりけりそれでも元気前向き生きる舗装路の割れ目より伸びし雑草を朝夕見ては励まされおり

上田

廸子

幕前に子らのドキドキ伝わりてかぼちゃ畑と笑い励ます南天やときわぎ飾ることさらに災い多き年の終わりに

むらさきの竜胆の花愛でながら「野菊の墓」の民子を想う激動の二〇一七年の幕が明く逆流拒み平和な年に

安倍さんの政治怖くて「蛩」を撮る山田火砂子の眼差し強し 年金を削るは生の否定なり老いも若きもこぞり立たねば

小林多喜 「の母の物語」 主演/寺島しのぶ

母

上田

精

75

吉岡

弘晴

宮川しのぶ

川が果たしてきた役割についても同様である。そうした事 関係を知らない人たちが増えてきた。 西南戦争から1 40年が過ぎた。 西南戦争と球磨川の 交通手段として球磨

歴史を概説する。 情を考慮し、 輸送・交通手段の視点で球磨川の

 σ

西郷隆盛、球磨川を下る。

考えるうえで重要な論点である。 村田新八をしたがえ、 明治10年 [・]磨川を利用したのか。 川尻に到着した。 (1877年) 2月2日、西郷隆盛は桐野利秋・ 人吉から舟に乗り八代に上陸し、翌 西南戦争の勃発である。 西郷は物見遊山で球磨川 球磨川の河川管理を 西郷はな

> 事行動として球磨川を利用した。 を下ってはいない。 明治政府軍との衝突を視野に入れつつ軍

課題であったろう。 するためにはいくつもの条件をクリアしなければならない。 軍の反撃を避けるための危険分散の意味もあったかもしれ れる球磨川を利用したのである。 摩街道を利用したことになる。 **へ吉から八代までの球磨川流域の政治状況の把握は初歩的** 西郷軍の先陣は水俣、 鹿児島県の大口から山を越え人吉に入り、 けれども薩摩街道とは違い、 トを通った。 薩摩藩の参勤交代の道筋である薩 田浦、 これに対して西郷軍の本体 佐敷、 山縣有朋の指揮する政府 球磨川を利用して進軍 日奈久、 山間部を流 八代の海



「西郷隆盛とその幹部たち」 1877 年、フランスのニュース紙 "Le Monde illustré" より

覚書「薩軍の八代急襲」

薩軍は田原坂方面での戦闘の激化に伴って兵力が不足 してきたため、桐野の命で淵辺群平・別府晋介・辺見十 郎太らが鹿児島に戻って新たな兵力の徴集にあたった。3 月25日、26日の両日で1500名ほどを徴兵したものの、 官軍が八代に上陸し宇土から川尻へと迫っていたため、こ の兵力は熊本にいる薩軍との合流ができなかった。よって、 この部隊は人吉から下って、八代から熊本へ進軍中の官軍 を背後から攻撃し、退路を断って孤立させるという作戦の もとで行動することになった。

4月4日、人吉から球磨川に沿い、或いは舟で下っ て八代南郊に出た薩軍は、まず坂本村の官軍を攻 撃して敗走させたのを皮切りとして、5、6日と勝利 をおさめ、八代に迫ったが、7、8日の官軍の反撃 によって八代に至ることができず、再び坂本付近ま で押し戻された。4月11日、再び薩軍は八代を攻 撃。疲労もあって官軍が一時敗退したが、13日に 官軍に援軍が投入され、薩軍・官軍共に引かず、4 月17日までこの状態が続いた。17日、1個大隊に 薩軍の右翼をつかせる作戦が成功して官軍が有利となり、 薩軍は敗走した。この間の萩原堤での戦いのとき協同隊 の宮崎八郎が戦死し、別府晋介が足に重傷を負った。

件はクリアされていた。 磨川ルート採用の政治的前提条件になる。 て親和的雰囲気が先行的に形成されていること、 進軍に差し支える。 結論としては、 敵対的雰囲気の この政治条 それが球

城攻撃の準備を開始していた。 先陣の行動と時間的齟齬が

川流域に存在していなければならない。

先陣はすでに熊本

西郷軍の登場によって混乱が発生しない政治状況が球磨

発生するわけにはいかない。

人吉

八代間に西郷軍に対し

たことになるが、 そもそも、その当初から軍事戦略について著しく粗雑であっ これらを度外視して、西郷が進軍したとすれば西郷軍は、 その信ぴょう性はどれだけあったのか、 ない。水かさや瀬の状況によっては、一時下舟したのち、再度、 球磨川を利用した場合の人吉から八代まで移動時間(八 交通手段としての「球磨川」の状況を知るうえで重要であ のであろうか。それを検討することは、 ろうか。入手していたとすれば、どのようにして入手した 西郷軍は、 の詳細情報を入手していなければ球磨川を利用できない。 乗舟することになる(「瀬越という」)。こうした技術的条件 要る。増水時には舟は出せないし渇水しても舟を利用でき 水主がかなり必要になる。 球磨川はどうであったか)、薩摩軍によって利用可能な舟、 に、西郷軍は距離、したがって移動時間を把握できていたが、 しかし、そうした政治的状況の存在だけでは足りない。 それらについての情報がどれだけ集約されていたのか 川尻間は、薩摩街道のため、参勤交代時の経験をもと 果たして、そうした情報を入手していたのであ 果たして、そうだったろうか。 急流であるから安全性の確認も という問題もある。 明治初期時点での、

林正盛、亀石を割る。

かけて、 叔父(頼喬の母の弟)にあたり、 の整備が飛躍的に進んだことは確実である。 であって、 伝えられている。 じっさい直後の寛文8年(1668年)、 おこない、 寛文2年 要とする川であった。これについては相良藩・人吉町の商人 存在するかもしれない。しかし、球磨川はそうではなかっ 利用できるようにみえる。 もしかしたら、 そのような川も 舟取締方などに任ぜられている。 大阪市場と人吉とを結ぶ舟運の開発を目指したのであろ 相良藩主・頼喬が参勤交代で球磨川をはじめて利用したの 林藤左衛門正盛の球磨川開削工事が有名である。 なにも手を加えずとも、 この功績により、 交通手段として球磨川をみるとき、球磨川は整備を必 「亀石」と呼ばれる巨岩を取り除くなどの作業を 正盛の掘削作業により交通手段としての球磨川 それによって、 (1662年) から寛文4年 (1664年) に 正盛は、 球磨川の水運は大幅に進んだと 川という存在は交通手段として 人吉九日町別当のほか、 藩権力とむすびつきつつ、 正盛は頼喬の 正盛は、



亀石

多号

- トを知っていた。 年)にかけ八代を支配し、人吉─八代を球磨川で結ぶルー年)にかけ八代を支配し、人吉─八代を球磨川で結ぶルー
- ★正盛の球磨川開削は、「八代仮屋」の存在を前提にして 大。「八代仮屋」は相良藩からの呼称で、細川藩側が「球た。「八代仮屋」は相良藩からの呼称で、細川藩側が「球た。「八代仮屋」は相良藩からの呼称で、細川藩側が「球た。」の存在を前提にして
- 勝地―人吉の陸路を選択した。 し帰国のさいには、球磨川を利用せず、八代―佐敷―一相良藩は、江戸参府のときには球磨川を利用した。しか
- 明も有力で、近年、正盛の業績を再検討する動きが強まっ一方、地元では左岸(葦北郡芦北町)にあったとする説特定は難しい。球磨川右岸側にあったとする説明がある★亀石は球磨大瀬にあったとされる。しかし、その場所の勝地─―人吉の陸路を選択した。

80

まで、 は相良藩側の課税措置で、 らず、相良領内の川筋を利用するのは不当であるとの意識 づけた。これは、 例証のひとつである。相良藩は、安永2年(1773年) め尽くされてしまうような大事件が発生しているだけでな **備はそれで終了したわけではない。宝暦5年(1755年)** は実施されていたからである。 り細川領との衝突原因になる。 欠けると意識されるにいったことを意味しよう。「瀬堀賃」 存続した。逆にいえば、その廃止は「瀬堀賃」が正統性に いたであろう。 力負担の格差を是正する税制としてその当初は受容されて に基づく課税措置である。この措置は相良領と細川領の労 「瀬戸石崩れ」のように、 正盛の亀石の除去によって交通手段としての球磨川の整 その作業は継続的にすすめられた。「瀬堀賃」はその 細川領から人吉に入る舟に「瀬堀賃」の納入を義務 同制度は、 川の整備にたずさわっていないにもかかわ 正盛以降も150年間にわたり 正統性意識に支えられないかぎ 川岸の山腹崩壊により川が埋 細川領内でも「瀬堀」

瀬堀賃」制度廃止直後の寛政3年(1791年)から

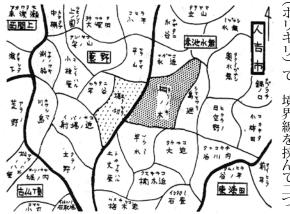
基づき、 軍の場合はどうであったが検討課題になる。 情報はどこまで広がっていったのか、 まで整備されたのか、 後、西郷軍は球磨川を利用した。その間に、球磨川がどこ 手段として球磨川の整備は進んでいた。 それから100年 したのち、 のとき球磨川を利用している。公儀普請役は、 ていたのである。 それに踵を接する寛政10年(1798年) 考えるほどまでに球磨川は整備され操舟技術も高度になっ たが、それは偶然ではあるまい。嶋津側が参考にしたいと 寛政9年 江戸幕府は宮崎県椎葉山から大量の木材を搬出し、 細川領内の舟乗りが大淀川の開発に協力に向かっ 改めて、 (1797年)にかけて嶋津都城領からの要請に その改修を求めていない。それほどまでに運送 紹介する。 どれほど利用されたのか、 個別具体的には、 それについての 川筋を検分 そうした 西郷 そ

【うえむら・ゆういち) /編集主幹】

字図で見る球磨の地名 9 上 村 重 次

ノ木 (キリノキ)

(ホリキリ) で、 赤池水無は字桐ノ木、蓑野は字堀切 境界線を挟んで二つ 八吉市赤池水無



ることの確認、として利用していたの なくなった。従来、辞典は てから国語辞典、 であることを具体的に物語っている。 のキリが限(かぎり、 桐について次のように記している。 方向に変わった。『大言海』は限、 が〝知っているつもりの誤り〟を正す なっていたが、 のキリ地名が向かい合っており、 社会人になってから辞典とは疎遠に 地名に興味を持ち始め 漢和辞典が手放せ きり)の当て字 が知ってい 地名 坝

き切る意か。 果(はて)、 限 (他動詞) へだつ、 界をなす、 (きわみ) かざる しきる。 垣を構(か) 際をたつ、

限 (名詞)

かぎり。界、際(きわ)、

さえぎる、

9年にかけて執筆されたものの復刻版 ますが、ご了承ください。 【おことわり】本連載は平成6年から 市町村合併前の地名となってい

際限。 切 (名詞) きり、切断、限り、果て、

どと語源をおなじくする。 よこぎる、限る、 切 (他動詞) 段 (きだ)、刻む、 果たす、 きる、 刈る、 終える。 さえぎる、 岸、際な 伐るに

栄えるのでその名がある。 キリノキ。桐はしばしば伐って却って 桐(名詞)きり、 伐るの名詞形。

堀の略語の例が多い。 とは疑えまい。 どの堀も防備の役割とともに堺域の は境界(限)にちなむ地名であるこ であるが、桐ノ木、堀切という地名 辞典のまる写しで申しわけない また、 城郭、 地名の堀は境 居館な σ

81

志摩国英虞郡名鉗郷(ナキリ) のキリ地名が出ている。 (キリヤマ)、上野国群馬郡畔切郷 『和名抄』には肥前国三根郡切山郷 信濃国伊那郡賢錐(カタキリ)、 近江国蒲生郡桐原郷(キリハ など P

説話がまかり通っているが、境界表現 のキリ地名とみて間違いあるまい。 ように見えることの雅称」という地名 や韓国岳の頂上が霧に浮かんだ島の という名称は九世紀の文献に見える。 山裾が霧に包まれていて高千穂峰 宮崎・鹿児島県境の霧島山の霧島

北霧越(キタキリコシ)は大分県境 菊池市班蛇口字霧越 (キリコシ)、

> 徳島県の海部郡と那賀郡の境界には キリ地名であることがわかる。 の地であり、境域の極地を表現する (キリゴシトウゲ) がある。 四国

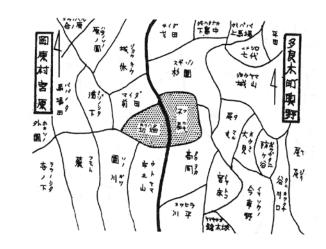
剪畑(オギリバタ)は剪を用字するが、 尾切畑と同意であろう。 キリ 上益城郡御船町大字七滝字尾 ・地名のキリの当て字は多様であ

切 畑 (キリハタ)

桐ノ木で述べたように境域の限(きり) 畑山などをあげている。この説は前項、 にちなむ地名とし、 る。『地名の語源』(角川書店)も「キ 畑にちなむ地名とするのが一般的であ リヤマ」の項で①開墾地、焼畑②霧 切畑地名については開墾地とか焼 岡原村(現あさぎり町)宮原 霧山・桐山・切

> 名由来の真意は別の所にあるように 者も愚著『玉名の地名』で玉名郡三 が無視されていて問題にならない。 作ったことにちなむとしても、切畑地 取り上げ「山地、丘陵地に段々畑を 加和町字切畑原(キリハタバル)を

くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15



とんど切畑ということになる。 る意であるから、 截る」こと、即ち等高線状に墾開す 山間部の畑地はほ

切原が農耕用語の截畑とは関係がな 木原)、 益城7 州・四国・九州にわたって十八件の 例しかない。 ない。球磨地域には岡原村の切畑と いことがうかがわれる。 ると、玉名3、阿蘇9、熊飽1、上 町村字名の切畑・切原を郡単位でみ 錦町一武字切原野(キリハラノ)の二 0である。 いえ多い数とはいえない。熊本県内 ところが切畑・切原地名は数が少 (桐畑、 (うち桐原6)、下益城1 球磨2となっていて他の郡は 分布状況からみても切畑・ 『日本地名索引』には本 切幡)が出ているとは 桐

との境界に位置し、 岡原村宮原字切畑は多良木町奥野 切畑が限端 7

> 端の意に当てたように、 るのは不易上田、 らに切畑に対応する奥野の小字が不易 意を不易上田という農耕用語で表現 ありそうである。 田…」とあるのが奥野字不易に関係 古代中国の農耕用語に「毎年耕作す リハタ)の意であることがわかる。 不動の意と解することができ、さらに (フエキ)であることも意味深長であ したのかもしれない。 不易は変わらないことで、 一年休耕田は一易中 切畑を借字して限 境界不変の

は僻の当て字の例が多いのである。 化とも考えられる。日置地名の実態 知られず、或いは僻 しかし、 不易という地名は他には (へき) の語音転

【うえむら・しげじ/宇土市生ま 元熊本日日新聞社記者】

思われる」と疑問を投げかけたまま

截山作島、謂之截幡」とあり、截幡(切 ある『野老記聞』のことであろうが、 老伝は宋時代の十一世紀末ごろの書で 截りて畠を作る。之を截幡(きりはた) 語鈔に火田は野老伝に云う横に山を ら伝わっていた。 937年成立の『和名抄』には「横 を焼畑と謂う」(原漢文)とある。 と謂う。其の先、焼いて後に耕(つくる) の項に「畑は火田の二合字なり。漢 藩の農書『成形図説』巻二「波多」 文政十一年(1828)刊、 という農耕用語は古代に中国か 薩摩 野

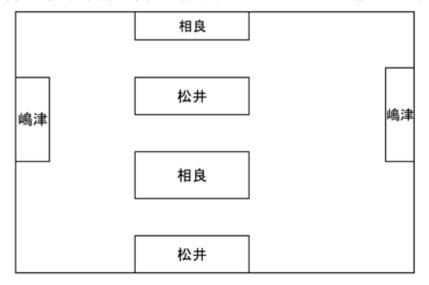
無理がある。 墾して畑地化することは 語を根拠にしての切畑地名解釈には こうした古典農書に見える農耕用 傾斜地の山、 「山を横に 丘陵を開

| 問2()を埋めよ。 |
|---|
| 1、昨年11月2日、鶴()湯は営業を再開した。 |
| 2、小山勝清は、()村の出身である。 |
| 3、橋詰橋は()村にある。 |
| 4、芦北町は、小中学校の生徒だけでなく、地域住民も利用できる ()バスを運行している。 |
| 5、() 駅は葉木駅と瀬戸石駅の間にある |
| |
| 問3 〇か×か。 |
| 1、江戸時代の八代町で一番多かったのは「豆腐屋」である。 |
| 2、江戸時代の相良藩には線香屋はいなかった。 |
| 3、郡築は八代郡が造成した埋立地である。 |
| 4、東肥は熊本、西肥は佐賀のことである。 |
| 5、松井家は徳川幕府直参であった。 |
| |
| 問4、次の地名にふりがなをつけよ。 |
| 1、神瀬(|
| 2、枳俣() |
| 3、高田辺() |
| 4、栴檀() |

5、向淋(

くまがわ学習塾

相良、松井、嶋津の三者を交わらないようそれぞれに線でつなげ。



北御門 二郎·訳 トルストイ短編集

郎の 心訳 の物語を 一で贈る

新たに編集された「カフ カーズの捕虜」「神は真実を 見そなわす」「舞踏会の後」 「壷のアリョーシャ」「贋造クー ポン」の5本を収録

レフ・トルストイ/作 北御門 二郎/訳 表紙絵/田口宏昭 北御門すすぐ・たえ子/編

■A5 判/並製本/192 頁 ■定価 1,500 円 (+税) 送料 100 円

直販の 〒868-0086 熊本県人吉市下原田町瓜生田 675-3 **人吉中央出版社** TEL・FAX0966-22-7601 info@hitoyoshi.co.jp **人吉中央出版社**

くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15 84 くまがわ春秋 Vol.10 2017.1.15

※答合わせは次号でおこないます

話題を追って

全勝誓う 勝地阿蘇神社で

あさぎり町に本拠をおく 学童野球くまべアーズ

学童野球チー ム「くまベア

> ズ 球磨村のJR一勝地駅を訪れ 二つの神社をまわり必勝を祈 て「必勝入場券」を購入し、 の選手らが1月8日

> > 演題

「古い暦から、

新しい暦へ」

悲喜こもごも社会現象

必勝入場券の購入は、

場所

西間下町

「いず美」二階にて

人吉市鍼灸マッサージ師会

講師

郷土史家

前田一洋先生

月22日 (日)

午前11時~12時30

分

-勝地阿蘇神社で祈願を終えた選手たち 参拝し、 を訪れ、 30 人が、 ずつ購入した。引き続 に控えた6年生まで約 始めに合わせてのチ で必勝を祈願したあと き一勝地阿蘇神社にも 工の入場券を各自1枚 や保護者と一緒に同駅 1年生から退団を間近 恒例の新春行事。 の同町に帰って岡留神社 さらに本拠地 ラミネート加 松本義人監督 小学



免田グラウンドで初練習した。 同チームは昨年、

球磨郡内

で常勝の強豪チームで、 の活躍も期待されている。

チャリティ絵画展 周年を記念して ひまわり保育園

吉市上青井町のホテルサン 匠チャリティー絵画展」 を人 40周年記念の「現代国際巨 (松本美恵子園長)は創立 八吉で開催する。 八吉市のひまわり保育園

とピラー 画家フランシスコ・ボッシュ できるほか、 家たち約50名の作品が鑑賞 ふだん見ることのできない作 ピカソやシャガールなどの ・テル夫妻の作品約 スペイン在住の

> 員野球で優勝を目指して頑張 ります」と意気込んだ。 真君(深田小5年)は「全 新主将に選ばれた岩本拓

> > ひろしの・

被災した地域へ義援金として 絵の益金の一部は熊本地震で めての絵画展で、販売された 周年を迎えた。そのお礼を込 美会として再出発し、創立40 成25年より社会福祉法人松 保育所としてスター 人の男の子を預かる認可外 20点も展示、販売もする。 同保育園は昭和51年、

0966.3.5396) 合せはひまわり保育園 10時から18時まで。 日までの3日間で、 会期は2月11 日から13 時間は お 問 **T**

2017年

・後援

八吉市鍼灸マッサージ師会 23.30 人吉おおくま座の会

(宮原はり灸院) 宮原信晃

※駐車場が狭いため 乗り合いでお越し 下さいませ 至人吉駅 西間交差点 コンビニ● 至伊佐市

多 ―「今年こそ良い年でありますように」と願っている人々の思い に応えてくれる政治を

「年始めから新アメリカ大統領のトランプ氏の言動が気になります。年金 医療・介護と高齢者をとりまく状況はひどくなるばかり。もうケッコウと大き な声が全国で広まってます。」

新春文化講演会

編集後記

タートとなった。 年末年始の慌ただ 年の初めから頁数を減らしてのス

ることができた。今春デビュー ていただいても景品は出ませんので、 誌の熱心な読者なら解ける問題であろう。 まがわ学習塾」を始めた。答合わせは次号に掲載するが、 ように活用され、海に注ぐ。 る意味で貴重なルポである。 氏の「隠れ念仏の "うらん道" 魅力を発信してくれるに違いない。 お詫びする次第であるが、 開が楽しみである。★本誌も通巻10号になり、クイズ形式の「く 目然と人間の折り合いを考える意味で興味ぶかく、 んがい施設遺産に登録された「幸野溝・百太郎溝水路群」の ・海のつながりを再確認する」 この流域に棲む鳥がモチーフとなっており、 しさゆえに原稿集めが困難になり、 冒頭から賑やかな話題を取り上げ つる詳子さんの「陸になった島」は、 山から流れた出た水は、 する特急「かわせみやませみ」 <u>^</u>は、 原稿が集まった。宮原信晃 ★本誌のテーマである「山・ あしからず(ま) 山里の暮らしを考え しかし正解を送っ 地域の新たな 今後の展 世界か

人吉中央出版社「く熊本県人吉市下原田 0 編集部3

電話 フ ア クス 0 966.22.76 info@hitoyoshi.co.jp

1月4日 (土)
1月1日 (土)
1月1日 (土)
1月1日 (土)
1月1日 (土)
1月日 (土)
1日 (土)
1 | 人言球磨さわやか大学1月定例講義(人吉市総合福祉センター 心ードレース大会」(水上中学校~同役場)合格勝ち取りツアー(球磨村一勝地駅~)

▽日奈久温泉「晩白柚風呂」(~1月末、

同温泉一帯

(~3月19日)

ション

新作原画・版画展(~24日、 人吉市第一市民運動広場) ひとよし森のホール)

2月3日(金) 2月3日(金) 2月3日(金) 2月1日(水) ショ

3月2日、八代市立未来の森ミュータ季特別展覧会「笠鉾大解剖Ⅱ~1 ジアム)・本蝶無~」

現代国際巨匠チャリティ 絵画展」(13日~、 ホテルサン人吉)

たけだ眼科

院 長竹田 憲司 人吉市南泉田町39 ☎23-3096

めがね・コンタクトレンズの

(たけだ眼科ビル内) 20966-23-3097

デイサービスセンター ケアプラン作成所いずみ

(居宅介護支援事業所) 協力医療機関 たけだ眼科クリニック 人吉市南泉田町70番地の3 ☎0966-28-3307

